

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																	
	<table border="1"> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>養生筋</td><td>工種区分 施工規模</td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>養生穴</td><td>削孔数</td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>養生（散水養生）</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>かご工</td><td>じゃかご・ふとんかご・かご枠</td><td>幅 高さ （じゃかご：）径 （ふとんかご：）種別 （ふとんかご：）規格 詰石種類 詰石規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>止杭</td><td>止杭規格</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>かごマット（スロープ型）</td><td>かご厚さ かご本体材質 詰石種類 詰石規格</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>かごマット（多段積型）</td><td>かご本体材質 詰石種類 詰石規格</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁</td><td>土質</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>補強盛土</td><td>壁面材の種類</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>軽量盛土工</td><td>軽量盛土</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>コンクリート床版</td><td>コンクリート規格 厚さ</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>基礎コンクリート</td><td>コンクリート規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>壁体工</td><td>支柱仕様・規格 壁面材仕様・規格</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td></td><td>裏込砕石</td><td>砕石規格</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>吸出し防止工</td><td>吸出し防止材</td><td>材質 種類 厚さ</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>泥水処理工</td><td>泥水処理</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>仮水路工</td><td>フィルター材敷設</td><td>管種別 管径 フィルター材の種類</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>塀所打擁壁工</td><td>処分費</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>仮橋・仮栈橋工</td><td>積込（コンクリート敷）</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>骨材再生工</td><td>骨材再生</td><td>投入穀寸法</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>土留・仮締切工</td><td>ボーリングマシン移設（アンカー）</td><td></td><td>回</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>土留・仮締切工</td><td>アンカー工材料費</td><td>アンカー工材数量</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>土留・仮締切工</td><td>削孔（アンカー）</td><td>削孔長 方式 呼び径 土質区分</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>土留・仮締切工</td><td>グラウト注入（アンカー）</td><td>注入材規格 圧縮強度</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>アーク工（アプレキストンク→板）</td><td>PCコンクリート板据付</td><td>フレームタイプ</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>アーク工（アプレキストンク→板）</td><td>ジョイント処理</td><td></td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>基礎工</td><td>既製杭工</td><td>既製コンクリート杭</td><td>杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）</td><td>本</td><td>1</td><td>ただし1本当りの場合は1m</td></tr> </table>	共通の工種		養生筋	工種区分 施工規模	㎡	10		共通の工種		養生穴	削孔数	㎡	10		共通の工種		養生（散水養生）		㎡	10		共通の工種	かご工	じゃかご・ふとんかご・かご枠	幅 高さ （じゃかご：）径 （ふとんかご：）種別 （ふとんかご：）規格 詰石種類 詰石規格	m	1		共通の工種		止杭	止杭規格	本	1		共通の工種		かごマット（スロープ型）	かご厚さ かご本体材質 詰石種類 詰石規格	㎡	1		共通の工種		かごマット（多段積型）	かご本体材質 詰石種類 詰石規格	㎡	1		共通の工種		帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁	土質	㎡	1		共通の工種		補強盛土	壁面材の種類	㎡	1		共通の工種	軽量盛土工	軽量盛土		㎡	1		共通の工種		コンクリート床版	コンクリート規格 厚さ	㎡	1		共通の工種		基礎コンクリート	コンクリート規格	m	1		共通の工種		壁体工	支柱仕様・規格 壁面材仕様・規格	㎡	1		共通の工種		裏込砕石	砕石規格	㎡	1		共通の工種	吸出し防止工	吸出し防止材	材質 種類 厚さ	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	共通の工種	泥水処理工	泥水処理		㎡	10		共通の工種	仮水路工	フィルター材敷設	管種別 管径 フィルター材の種類	㎡	1		共通の工種	塀所打擁壁工	処分費		㎡	1		共通の工種	仮橋・仮栈橋工	積込（コンクリート敷）		㎡	1		共通の工種	骨材再生工	骨材再生	投入穀寸法	㎡	1		共通の工種	土留・仮締切工	ボーリングマシン移設（アンカー）		回	1		共通の工種	土留・仮締切工	アンカー工材料費	アンカー工材数量	式	1		共通の工種	土留・仮締切工	削孔（アンカー）	削孔長 方式 呼び径 土質区分	m	1		共通の工種	土留・仮締切工	グラウト注入（アンカー）	注入材規格 圧縮強度	㎡	1		共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	PCコンクリート板据付	フレームタイプ	枚	1		共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	ジョイント処理		箇所	1		基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）	本	1	ただし1本当りの場合は1m	<p>現行どおり</p> <table border="1"> <tr><td>共通の工種</td><td>土留・仮締切工</td><td>グラウト注入（アンカー）</td><td>注入材規格 圧縮強度</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>アーク工（アプレキストンク→板）</td><td>PCコンクリート板据付</td><td>フレームタイプ</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>アーク工（アプレキストンク→板）</td><td>ジョイント処理</td><td></td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共通の工種</td><td>排水材設置工</td><td></td><td>幅 厚さ</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>基礎工</td><td>既製杭工</td><td>既製コンクリート杭</td><td>杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）</td><td>本</td><td>1</td><td>ただし1本当りの場合は1m</td></tr> </table>	共通の工種	土留・仮締切工	グラウト注入（アンカー）	注入材規格 圧縮強度	㎡	1		共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	PCコンクリート板据付	フレームタイプ	枚	1		共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	ジョイント処理		箇所	1		共通の工種	排水材設置工		幅 厚さ	m	1		基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）	本	1	ただし1本当りの場合は1m	記載の追加
共通の工種		養生筋	工種区分 施工規模	㎡	10																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		養生穴	削孔数	㎡	10																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		養生（散水養生）		㎡	10																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	かご工	じゃかご・ふとんかご・かご枠	幅 高さ （じゃかご：）径 （ふとんかご：）種別 （ふとんかご：）規格 詰石種類 詰石規格	m	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		止杭	止杭規格	本	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		かごマット（スロープ型）	かご厚さ かご本体材質 詰石種類 詰石規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		かごマット（多段積型）	かご本体材質 詰石種類 詰石規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁・ジオテキスタイル補強土壁	土質	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		補強盛土	壁面材の種類	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	軽量盛土工	軽量盛土		㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		コンクリート床版	コンクリート規格 厚さ	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		基礎コンクリート	コンクリート規格	m	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		壁体工	支柱仕様・規格 壁面材仕様・規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種		裏込砕石	砕石規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	吸出し防止工	吸出し防止材	材質 種類 厚さ	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																													
共通の工種	泥水処理工	泥水処理		㎡	10																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	仮水路工	フィルター材敷設	管種別 管径 フィルター材の種類	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	塀所打擁壁工	処分費		㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	仮橋・仮栈橋工	積込（コンクリート敷）		㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	骨材再生工	骨材再生	投入穀寸法	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	土留・仮締切工	ボーリングマシン移設（アンカー）		回	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	土留・仮締切工	アンカー工材料費	アンカー工材数量	式	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	土留・仮締切工	削孔（アンカー）	削孔長 方式 呼び径 土質区分	m	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	土留・仮締切工	グラウト注入（アンカー）	注入材規格 圧縮強度	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	PCコンクリート板据付	フレームタイプ	枚	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	ジョイント処理		箇所	1																																																																																																																																																																																																																														
基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）	本	1	ただし1本当りの場合は1m																																																																																																																																																																																																																													
共通の工種	土留・仮締切工	グラウト注入（アンカー）	注入材規格 圧縮強度	㎡	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	PCコンクリート板据付	フレームタイプ	枚	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	アーク工（アプレキストンク→板）	ジョイント処理		箇所	1																																																																																																																																																																																																																														
共通の工種	排水材設置工		幅 厚さ	m	1																																																																																																																																																																																																																														
基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長（掘削長）	本	1	ただし1本当りの場合は1m																																																																																																																																																																																																																													
	1-1-8																																																																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項			（控え頁） 1/11																																																																																																																																																																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																															
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>舗装工</td> <td>路掛版工</td> <td>路掛版</td> <td>コンクリート規格 鉄筋材料規格・径</td> <td>m²</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工</td> <td>区画線工</td> <td>区画線</td> <td>施工方法区分 規格・仕様区分 厚さ 排水性舗装用の有無</td> <td>m</td> <td>10</td> <td>ただし100m未満の場合 は1m</td> </tr> <tr> <td>舗装工</td> <td></td> <td>区画線消去</td> <td>施工方法区分</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>路床安定処理工</td> <td>安定処理</td> <td>混合深さ 固化材100m²あたり使用量 固化材の種類</td> <td>m²</td> <td>10</td> <td>ただし1,000m²未満の 場合は1m²</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>自走式土質改良工</td> <td>土質改良</td> <td>改良土質 固化材1m³あたり使用量 固化材の種類</td> <td>m³</td> <td>100</td> <td>ただし1000m³未満の 場合は10m³</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>表層安定処理</td> <td>サンドマット</td> <td>砂材料費の有無</td> <td>m²</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>安定シート・ネット</td> <td>シート種類</td> <td>m²</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>表層混合処理</td> <td></td> <td>m²</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>置換</td> <td>置換材料 施工数量</td> <td>m²</td> <td>100</td> <td>ただし1,000m²未満の 場合は10m²</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>置換工</td> <td>置換</td> <td>置換材料 施工数量</td> <td>m²</td> <td>100</td> <td>ただし1,000m²未満の 場合は10m²</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>サンドマット工</td> <td>サンドマット</td> <td>砂材料費の有無</td> <td>m²</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>バイルネット工</td> <td>既製コンクリート杭</td> <td>杭種別 杭径 杭長 杭打込長(細削長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>木杭</td> <td>杭材質 杭長 杭末口</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>連結鉄筋</td> <td>鉄筋材料規格・径</td> <td>t</td> <td>0.1</td> <td>ただし1t未満の場合 は0.01t</td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>安定シート</td> <td>シート種類</td> <td>m²</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>バーチャルドレーン 工</td> <td>サンドドレーン</td> <td>径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>PVD(プレファブリケイ ティッドバーチャルド レーン)</td> <td>材料規格 長さ(打設長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>締固め改良工</td> <td>サンドコンパクション バイル</td> <td>径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td>固結工</td> <td>粉体噴射攪拌</td> <td>改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>粉体噴射攪拌(先掘・ 移設・軸間変更)</td> <td>改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>高圧噴射攪拌</td> <td>工法 注入材種類 長さ(注入長) 長さ(土被長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤改良工</td> <td></td> <td>スラリー攪拌</td> <td>改良材種類 杭径 長さ(打設長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	舗装工	路掛版工	路掛版	コンクリート規格 鉄筋材料規格・径	m ²	1		舗装工	区画線工	区画線	施工方法区分 規格・仕様区分 厚さ 排水性舗装用の有無	m	10	ただし100m未満の場合 は1m	舗装工		区画線消去	施工方法区分	m	1		地盤改良工	路床安定処理工	安定処理	混合深さ 固化材100m ² あたり使用量 固化材の種類	m ²	10	ただし1,000m ² 未満の 場合は1m ²	地盤改良工	自走式土質改良工	土質改良	改良土質 固化材1m ³ あたり使用量 固化材の種類	m ³	100	ただし1000m ³ 未満の 場合は10m ³	地盤改良工	表層安定処理	サンドマット	砂材料費の有無	m ²	10		地盤改良工		安定シート・ネット	シート種類	m ²	10		地盤改良工		表層混合処理		m ²	10		地盤改良工		置換	置換材料 施工数量	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の 場合は10m ²	地盤改良工	置換工	置換	置換材料 施工数量	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の 場合は10m ²	地盤改良工	サンドマット工	サンドマット	砂材料費の有無	m ²	10		地盤改良工	バイルネット工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(細削長)	本	1		地盤改良工		木杭	杭材質 杭長 杭末口	本	1		地盤改良工		連結鉄筋	鉄筋材料規格・径	t	0.1	ただし1t未満の場合 は0.01t	地盤改良工		安定シート	シート種類	m ²	10		地盤改良工	バーチャルドレーン 工	サンドドレーン	径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径	本	1		地盤改良工		PVD(プレファブリケイ ティッドバーチャルド レーン)	材料規格 長さ(打設長)	本	1		地盤改良工	締固め改良工	サンドコンパクション バイル	径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径	本	1		地盤改良工	固結工	粉体噴射攪拌	改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)	本	1		地盤改良工		粉体噴射攪拌(先掘・ 移設・軸間変更)	改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)	式	1		地盤改良工		高圧噴射攪拌	工法 注入材種類 長さ(注入長) 長さ(土被長)	本	1		地盤改良工		スラリー攪拌	改良材種類 杭径 長さ(打設長)	本	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>舗装工</td> <td>路掛版工</td> <td>路掛版</td> <td>コンクリート規格 鉄筋材料規格・径</td> <td>m²</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工</td> <td>区画線工</td> <td>区画線</td> <td>施工方法区分 規格・仕様区分 塗布厚 排水性舗装用の有無</td> <td>m</td> <td>10</td> <td>ただし100m未満の場合 は1m</td> </tr> <tr> <td>舗装工</td> <td></td> <td>区画線消去</td> <td>施工方法区分</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	舗装工	路掛版工	路掛版	コンクリート規格 鉄筋材料規格・径	m ²	1		舗装工	区画線工	区画線	施工方法区分 規格・仕様区分 塗布厚 排水性舗装用の有無	m	10	ただし100m未満の場合 は1m	舗装工		区画線消去	施工方法区分	m	1		<p>記載の修正</p>
舗装工	路掛版工	路掛版	コンクリート規格 鉄筋材料規格・径	m ²	1																																																																																																																																																																													
舗装工	区画線工	区画線	施工方法区分 規格・仕様区分 厚さ 排水性舗装用の有無	m	10	ただし100m未満の場合 は1m																																																																																																																																																																												
舗装工		区画線消去	施工方法区分	m	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工	路床安定処理工	安定処理	混合深さ 固化材100m ² あたり使用量 固化材の種類	m ²	10	ただし1,000m ² 未満の 場合は1m ²																																																																																																																																																																												
地盤改良工	自走式土質改良工	土質改良	改良土質 固化材1m ³ あたり使用量 固化材の種類	m ³	100	ただし1000m ³ 未満の 場合は10m ³																																																																																																																																																																												
地盤改良工	表層安定処理	サンドマット	砂材料費の有無	m ²	10																																																																																																																																																																													
地盤改良工		安定シート・ネット	シート種類	m ²	10																																																																																																																																																																													
地盤改良工		表層混合処理		m ²	10																																																																																																																																																																													
地盤改良工		置換	置換材料 施工数量	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の 場合は10m ²																																																																																																																																																																												
地盤改良工	置換工	置換	置換材料 施工数量	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の 場合は10m ²																																																																																																																																																																												
地盤改良工	サンドマット工	サンドマット	砂材料費の有無	m ²	10																																																																																																																																																																													
地盤改良工	バイルネット工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(細削長)	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		木杭	杭材質 杭長 杭末口	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		連結鉄筋	鉄筋材料規格・径	t	0.1	ただし1t未満の場合 は0.01t																																																																																																																																																																												
地盤改良工		安定シート	シート種類	m ²	10																																																																																																																																																																													
地盤改良工	バーチャルドレーン 工	サンドドレーン	径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		PVD(プレファブリケイ ティッドバーチャルド レーン)	材料規格 長さ(打設長)	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工	締固め改良工	サンドコンパクション バイル	径 S D打設長 S D杭径 S C P径 S C P打設長 S C P杭径	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工	固結工	粉体噴射攪拌	改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		粉体噴射攪拌(先掘・ 移設・軸間変更)	改良材種類 杭径 長さ(打設長) 長さ(杭長)	式	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		高圧噴射攪拌	工法 注入材種類 長さ(注入長) 長さ(土被長)	本	1																																																																																																																																																																													
地盤改良工		スラリー攪拌	改良材種類 杭径 長さ(打設長)	本	1																																																																																																																																																																													
舗装工	路掛版工	路掛版	コンクリート規格 鉄筋材料規格・径	m ²	1																																																																																																																																																																													
舗装工	区画線工	区画線	施工方法区分 規格・仕様区分 塗布厚 排水性舗装用の有無	m	10	ただし100m未満の場合 は1m																																																																																																																																																																												
舗装工		区画線消去	施工方法区分	m	1																																																																																																																																																																													
	1-1-12	現行どおり																																																																																																																																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 2/11																																																																																																																																																																															

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1"> <tr><td>地盤改良工</td><td></td><td>中層混合処理</td><td>改良深度</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工</td><td></td><td>薬液注入</td><td>注入材料</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td>表層安定処理工</td><td>安定処理 (ICT)</td><td>混合深さ</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td>固結工</td><td>スラリー攪拌 (ICT)</td><td>固化材100㎡あたり使用量</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td></td><td></td><td>固化材の種類</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td></td><td></td><td>杭径、長さ (打設長)</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td></td><td></td><td>長さ (杭長)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td></td><td>中層混合処理 (ICT)</td><td>改良深度</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>地盤改良工 (ICT)</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td>構造物取壊し工</td><td>コンクリート構造物取壊し</td><td>構造物区分</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>工法区分</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版切斷</td><td>舗装版種別</td><td>m</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1m</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版切斷</td><td>舗装厚</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版破砕</td><td>舗装版種別</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>舗装厚</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>コンクリートはつり</td><td>平均はつり厚</td><td>㎡</td><td>1</td><td>ただし10㎡未満の場合は0.1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>吹付法面取壊し</td><td>集積種込の有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>工法区分</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>鋼材切斷</td><td>鋼材規格 (種類他)</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>鋼材切斷</td><td>鋼材規格 (種類他)</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>鋼矢板引抜き</td><td>鋼矢板型式</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>引抜き長</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>H鋼杭引抜き</td><td>H鋼形式</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>引抜き長</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>広幅鋼矢板引抜き</td><td>鋼矢板型式</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>引抜き長</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>コンクリートブロック撤去</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>覆工板設置・撤去</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>根固めブロック撤去</td><td>ブロック規格</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>設置撤</td><td>設置種別</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>殺処分</td><td>殺種別</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>現場発生品運搬</td><td>発生材種類</td><td>t</td><td>0.01</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td>道路施設撤去工</td><td>側溝・街渠撤去</td><td>作業区分</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>集水溝・マンホール撤去</td><td>製品質量 (kg/基)</td><td>基</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>蓋版撤去</td><td></td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>防護・防止柵撤去</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>視線誘導標撤去</td><td>視線誘導標規格</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工区分</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>境界杭撤去</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>道路鉋撤去</td><td>施工区分</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>車線分離標撤去</td><td>施工区分</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>境界鉋撤去</td><td>施工規模</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>距離標撤去</td><td>施工区分</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> </table>	地盤改良工		中層混合処理	改良深度	㎡	1		地盤改良工		薬液注入	注入材料	本	1		地盤改良工 (ICT)	表層安定処理工	安定処理 (ICT)	混合深さ	㎡	1		地盤改良工 (ICT)	固結工	スラリー攪拌 (ICT)	固化材100㎡あたり使用量	㎡	1		地盤改良工 (ICT)			固化材の種類				地盤改良工 (ICT)			杭径、長さ (打設長)	本	1		地盤改良工 (ICT)			長さ (杭長)				地盤改良工 (ICT)		中層混合処理 (ICT)	改良深度	㎡	1		地盤改良工 (ICT)			施工規模				構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分	㎡	1		構造物撤去工			工法区分				構造物撤去工			施工規模				構造物撤去工		舗装版切斷	舗装版種別	m	10	ただし100㎡未満の場合は1m	構造物撤去工		舗装版切斷	舗装厚				構造物撤去工		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	構造物撤去工			舗装厚				構造物撤去工		コンクリートはつり	平均はつり厚	㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡	構造物撤去工		吹付法面取壊し	集積種込の有無	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	構造物撤去工			工法区分				構造物撤去工		鋼材切斷	鋼材規格 (種類他)	箇所	1		構造物撤去工		鋼材切斷	鋼材規格 (種類他)	m	1		構造物撤去工		鋼矢板引抜き	鋼矢板型式	枚	1		構造物撤去工			引抜き長				構造物撤去工		H鋼杭引抜き	H鋼形式	本	1		構造物撤去工			引抜き長				構造物撤去工		広幅鋼矢板引抜き	鋼矢板型式	枚	1		構造物撤去工			引抜き長				構造物撤去工		コンクリートブロック撤去		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	構造物撤去工		覆工板設置・撤去		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	構造物撤去工		根固めブロック撤去	ブロック規格	個	1		構造物撤去工		設置撤	設置種別	㎡	1		構造物撤去工		殺処分	殺種別	㎡	1		構造物撤去工		現場発生品運搬	発生材種類	t	0.01		構造物撤去工	道路施設撤去工	側溝・街渠撤去	作業区分	m	1		構造物撤去工		集水溝・マンホール撤去	製品質量 (kg/基)	基	1		構造物撤去工		蓋版撤去		枚	1		構造物撤去工		防護・防止柵撤去		m	1		構造物撤去工		視線誘導標撤去	視線誘導標規格	本	1		構造物撤去工			施工区分				構造物撤去工			施工規模				構造物撤去工		境界杭撤去		本	1		構造物撤去工		道路鉋撤去	施工区分	個	1		構造物撤去工			施工規模				構造物撤去工		車線分離標撤去	施工区分	本	1		構造物撤去工			施工規模				構造物撤去工		境界鉋撤去	施工規模	枚	1		構造物撤去工		距離標撤去	施工区分	本	1		<p>現行どおり</p> <table border="1"> <tr><td>構造物撤去工</td><td>構造物取壊し工</td><td>コンクリート構造物取壊し</td><td>構造物区分</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>工法区分</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>施工規模</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版切斷</td><td>舗装版種別</td><td>m</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1m</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版切斷</td><td>舗装厚</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>舗装版破砕</td><td>舗装版種別</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td></td><td>舗装厚</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>構造物撤去工</td><td></td><td>コンクリートはつり</td><td>平均はつり厚</td><td>㎡</td><td>1</td><td>ただし10㎡未満の場合は0.1㎡</td></tr> </table> <p>現行どおり</p>	構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分	㎡	1		構造物撤去工			工法区分				構造物撤去工			施工規模				構造物撤去工		舗装版切斷	舗装版種別	m	10	ただし100㎡未満の場合は1m	構造物撤去工		舗装版切斷	舗装厚				構造物撤去工		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	構造物撤去工			舗装厚				構造物撤去工		コンクリートはつり	平均はつり厚	㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡	記載の追加
地盤改良工		中層混合処理	改良深度	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工		薬液注入	注入材料	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工 (ICT)	表層安定処理工	安定処理 (ICT)	混合深さ	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工 (ICT)	固結工	スラリー攪拌 (ICT)	固化材100㎡あたり使用量	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工 (ICT)			固化材の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地盤改良工 (ICT)			杭径、長さ (打設長)	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工 (ICT)			長さ (杭長)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地盤改良工 (ICT)		中層混合処理 (ICT)	改良深度	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
地盤改良工 (ICT)			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			工法区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		舗装版切斷	舗装版種別	m	10	ただし100㎡未満の場合は1m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工		舗装版切斷	舗装厚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工			舗装厚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		コンクリートはつり	平均はつり厚	㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工		吹付法面取壊し	集積種込の有無	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工			工法区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		鋼材切斷	鋼材規格 (種類他)	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		鋼材切斷	鋼材規格 (種類他)	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		鋼矢板引抜き	鋼矢板型式	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			引抜き長																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		H鋼杭引抜き	H鋼形式	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			引抜き長																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		広幅鋼矢板引抜き	鋼矢板型式	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			引抜き長																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		コンクリートブロック撤去		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工		覆工板設置・撤去		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工		根固めブロック撤去	ブロック規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		設置撤	設置種別	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		殺処分	殺種別	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		現場発生品運搬	発生材種類	t	0.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工	道路施設撤去工	側溝・街渠撤去	作業区分	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		集水溝・マンホール撤去	製品質量 (kg/基)	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		蓋版撤去		枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		防護・防止柵撤去		m	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		視線誘導標撤去	視線誘導標規格	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			施工区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		境界杭撤去		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		道路鉋撤去	施工区分	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		車線分離標撤去	施工区分	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		境界鉋撤去	施工規模	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工		距離標撤去	施工区分	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
構造物撤去工			工法区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工			施工規模																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		舗装版切斷	舗装版種別	m	10	ただし100㎡未満の場合は1m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工		舗装版切斷	舗装厚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
構造物撤去工			舗装厚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
構造物撤去工		コンクリートはつり	平均はつり厚	㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 3/11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																																																																																																																																																																															
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																
	<table border="1"> <tr><td>コンクリート構造物</td><td></td><td>有孔管</td><td>作業区分 工法区分 施工規模</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td></td><td>可換継手</td><td>内幅 内高</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>橋台躯体工(構造物単位)</td><td>逆T式橋台</td><td>高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>橋脚躯体工(構造物単位)</td><td>T型橋脚</td><td>高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>橋脚躯体工(構造物単位)</td><td>壁式橋脚</td><td>高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>逆T型擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>L型擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>もたれ式擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>重力式擁壁</td><td>擁壁平均高さ 本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>小型擁壁</td><td>擁壁平均高さ 本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>羽口工</td><td>連節ブロック張(コクリート)</td><td></td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>暗渠工</td><td>プレキャストボックス</td><td>内幅 内高</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>帯状構造物(小規模)工</td><td></td><td>幅 高さ コンクリート規格</td><td>m</td><td>1</td><td>各種ブロック(既製品共)H=2.0m未満の擁壁類</td></tr> <tr><td>構造物</td><td>帯状構造物(大規模)工</td><td></td><td>コンクリート規格 幅 高さ</td><td>m</td><td>0.1</td><td>H=2.0m以上の擁壁類</td></tr> <tr><td>構造物</td><td>排水構造物工</td><td></td><td>管規格</td><td>m</td><td>1</td><td>ただし径1m以上の管渠類の場合は0.1m</td></tr> <tr><td>構造物</td><td>排水構造物工</td><td>現場打水路</td><td>内幅(複単不使用の場合) 内高(複単不使用の場合) コンクリート規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>排水構造物工</td><td>縦排水・小段排水</td><td>U型側溝の種類 U型側溝の規格 内幅(各種の場合) 内高(各種の場合) 作業区分 コンクリート打設の有無 コンクリート規格 目地板の有無 目地板の種類 目地板の種類(各種の場合)</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>場所打函渠工(構造物単位)</td><td>函渠</td><td>内幅 内高 コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> </table>	コンクリート構造物		有孔管	作業区分 工法区分 施工規模	m	1		コンクリート構造物		可換継手	内幅 内高	箇所	1		コンクリート構造物	橋台躯体工(構造物単位)	逆T式橋台	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1		コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	T型橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1		コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	壁式橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	逆T型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	L型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	もたれ式擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	重力式擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	小型擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	羽口工	連節ブロック張(コクリート)		m ²	1		コンクリート構造物	暗渠工	プレキャストボックス	内幅 内高	m	1		構造物	帯状構造物(小規模)工		幅 高さ コンクリート規格	m	1	各種ブロック(既製品共)H=2.0m未満の擁壁類	構造物	帯状構造物(大規模)工		コンクリート規格 幅 高さ	m	0.1	H=2.0m以上の擁壁類	構造物	排水構造物工		管規格	m	1	ただし径1m以上の管渠類の場合は0.1m	構造物	排水構造物工	現場打水路	内幅(複単不使用の場合) 内高(複単不使用の場合) コンクリート規格	m	1		構造物	排水構造物工	縦排水・小段排水	U型側溝の種類 U型側溝の規格 内幅(各種の場合) 内高(各種の場合) 作業区分 コンクリート打設の有無 コンクリート規格 目地板の有無 目地板の種類 目地板の種類(各種の場合)	m	1		構造物	場所打函渠工(構造物単位)	函渠	内幅 内高 コンクリート規格	m ²	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <table border="1"> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>橋脚躯体工(構造物単位)</td><td>壁式橋脚</td><td>高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>小型擁壁</td><td>擁壁平均高さ 本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>重力式擁壁</td><td>擁壁平均高さ 本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>もたれ式擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>逆T型擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>場所打擁壁工(構造物単位)</td><td>L型擁壁</td><td>本体コンクリート規格</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート構造物</td><td>羽口工</td><td>連節ブロック張(コクリート)</td><td></td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	壁式橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	小型擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	重力式擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	もたれ式擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	逆T型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	L型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1		コンクリート構造物	羽口工	連節ブロック張(コクリート)		m ²	1		記載の修正
コンクリート構造物		有孔管	作業区分 工法区分 施工規模	m	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物		可換継手	内幅 内高	箇所	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	橋台躯体工(構造物単位)	逆T式橋台	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	T型橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	壁式橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	逆T型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	L型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	もたれ式擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	重力式擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	小型擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	羽口工	連節ブロック張(コクリート)		m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	暗渠工	プレキャストボックス	内幅 内高	m	1																																																																																																																																																																													
構造物	帯状構造物(小規模)工		幅 高さ コンクリート規格	m	1	各種ブロック(既製品共)H=2.0m未満の擁壁類																																																																																																																																																																												
構造物	帯状構造物(大規模)工		コンクリート規格 幅 高さ	m	0.1	H=2.0m以上の擁壁類																																																																																																																																																																												
構造物	排水構造物工		管規格	m	1	ただし径1m以上の管渠類の場合は0.1m																																																																																																																																																																												
構造物	排水構造物工	現場打水路	内幅(複単不使用の場合) 内高(複単不使用の場合) コンクリート規格	m	1																																																																																																																																																																													
構造物	排水構造物工	縦排水・小段排水	U型側溝の種類 U型側溝の規格 内幅(各種の場合) 内高(各種の場合) 作業区分 コンクリート打設の有無 コンクリート規格 目地板の有無 目地板の種類 目地板の種類(各種の場合)	m	1																																																																																																																																																																													
構造物	場所打函渠工(構造物単位)	函渠	内幅 内高 コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	橋脚躯体工(構造物単位)	壁式橋脚	高さ区分 打設区分 コンクリート規格 化粧型枠の有無	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	小型擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	重力式擁壁	擁壁平均高さ 本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	もたれ式擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	逆T型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	場所打擁壁工(構造物単位)	L型擁壁	本体コンクリート規格	m ²	1																																																																																																																																																																													
コンクリート構造物	羽口工	連節ブロック張(コクリート)		m ²	1																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 4/11																																																																																																																																																																															

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																																										
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>構造物</td><td>函渠工（大型ボックスカルバート工）</td><td>プレキャストボックス</td><td>製品長 分割数 内径寸法</td><td>m</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>函渠工（大型ボックスカルバート工）</td><td>止水シート</td><td>幅・規格等</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>排水性舗装用路肩排水工</td><td>透水性樹脂コンクリート</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>構造物</td><td>橋脚架設工</td><td>橋脚架設</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td>製作工</td><td>製作加工</td><td>鋼材規格</td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>ボルト・ナット</td><td>ボルト・ナット種類</td><td>組</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>スタッドジベル</td><td>径・長さ</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>バックアップ</td><td>材質</td><td>m</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>充填シール</td><td>材質</td><td>m</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>アンカーボルト</td><td>材質・径・長さ アンカー材規格</td><td>組</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td>鋳造費</td><td>金属支承</td><td>支承規格</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>大型ゴム支承</td><td>支承規格</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>排水柵</td><td>柵規格</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>橋名板</td><td>材質</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>橋歴板</td><td></td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td>工場塗装工</td><td>前処理</td><td>材料種類</td><td>m</td><td>10</td><td>ただし100m未満の場合は1mf</td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>塗装(下・中・上塗)</td><td>塗装種別 塗装箇所 塗装回数</td><td>m</td><td>10</td><td>ただし100m未満の場合は1mf</td></tr> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>メッキ</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td>輸送工</td><td>輸送</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td>輸送工</td><td>現場取卸（PC桁）</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td></td><td>工場取卸（鋼桁・鋼管桁）</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td></td><td>小運搬</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> <tr><td>付属施設</td><td>緑石工</td><td>歩車道境界ブロック</td><td>ブロック規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>地先境界ブロック</td><td>ブロック規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>植樹ブロック</td><td>ブロック規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td>緑化ブロック工</td><td>養生費</td><td>養生工の種類</td><td>mf</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>アスカーブ</td><td>材料種類 断面種</td><td>m</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td>集水樹・街渠樹・マンホール工</td><td>集水樹</td><td>集水樹種類 現場打材種類 コンクリート規格 基礎コンクリート規格</td><td>箇所</td><td>1</td><td>(プレキャスト含む)</td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>街渠柵</td><td>集水樹・街渠樹種類 基礎コンクリート規格 法面作業補正</td><td>箇所</td><td>1</td><td>(プレキャスト含む)</td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>マンホール</td><td>マンホール規格 コンクリート規格</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>蓋</td><td>蓋種類</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td>路側防護柵工</td><td>ガードレール</td><td>ガードレール規格 施工規模 曲線部補正の有無</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>付属施設</td><td></td><td>ガードパイプ</td><td>ガードパイプ規格 施工規模 曲線部補正の有無</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> </table>	構造物	函渠工（大型ボックスカルバート工）	プレキャストボックス	製品長 分割数 内径寸法	m	0.1		構造物	函渠工（大型ボックスカルバート工）	止水シート	幅・規格等	m	1		構造物	排水性舗装用路肩排水工	透水性樹脂コンクリート		m	1		構造物	橋脚架設工	橋脚架設		t	0.1		工場製作工	製作工	製作加工	鋼材規格	t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	工場製作工		ボルト・ナット	ボルト・ナット種類	組	1		工場製作工		スタッドジベル	径・長さ	本	1		工場製作工		バックアップ	材質	m	0.1		工場製作工		充填シール	材質	m	0.1		工場製作工		アンカーボルト	材質・径・長さ アンカー材規格	組	1		工場製作工	鋳造費	金属支承	支承規格	個	1		工場製作工		大型ゴム支承	支承規格	個	1		工場製作工		排水柵	柵規格	個	1		工場製作工		橋名板	材質	枚	1		工場製作工		橋歴板		枚	1		工場製作工	工場塗装工	前処理	材料種類	m	10	ただし100m未満の場合は1mf	工場製作工		塗装(下・中・上塗)	塗装種別 塗装箇所 塗装回数	m	10	ただし100m未満の場合は1mf	工場製作工		メッキ		t	0.1		工場製品輸送工	輸送工	輸送		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	工場製品輸送工	輸送工	現場取卸（PC桁）		本	1		工場製品輸送工		工場取卸（鋼桁・鋼管桁）		t	0.1		工場製品輸送工		小運搬		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	付属施設	緑石工	歩車道境界ブロック	ブロック規格	m	1		付属施設		地先境界ブロック	ブロック規格	m	1		付属施設		植樹ブロック	ブロック規格	m	1		付属施設	緑化ブロック工	養生費	養生工の種類	mf	1		付属施設		アスカーブ	材料種類 断面種	m	10		付属施設	集水樹・街渠樹・マンホール工	集水樹	集水樹種類 現場打材種類 コンクリート規格 基礎コンクリート規格	箇所	1	(プレキャスト含む)	付属施設		街渠柵	集水樹・街渠樹種類 基礎コンクリート規格 法面作業補正	箇所	1	(プレキャスト含む)	付属施設		マンホール	マンホール規格 コンクリート規格	箇所	1		付属施設		蓋	蓋種類	枚	1		付属施設	路側防護柵工	ガードレール	ガードレール規格 施工規模 曲線部補正の有無	m	1		付属施設		ガードパイプ	ガードパイプ規格 施工規模 曲線部補正の有無	m	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>工場製作工</td><td></td><td>メッキ</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td>輸送工</td><td>輸送</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td>輸送工</td><td>現場取卸（PC桁）</td><td></td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td></td><td>工場取卸（鋼桁・鋼管桁）</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>工場製品輸送工</td><td></td><td>小運搬</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	工場製作工		メッキ		t	0.1		工場製品輸送工	輸送工	輸送		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	工場製品輸送工	輸送工	現場取卸（PC桁）		本	1		工場製品輸送工		工場取卸（鋼桁・鋼管桁）		t	0.1		工場製品輸送工		小運搬		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	記載の削除
構造物	函渠工（大型ボックスカルバート工）	プレキャストボックス	製品長 分割数 内径寸法	m	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
構造物	函渠工（大型ボックスカルバート工）	止水シート	幅・規格等	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
構造物	排水性舗装用路肩排水工	透水性樹脂コンクリート		m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
構造物	橋脚架設工	橋脚架設		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工	製作工	製作加工	鋼材規格	t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																																							
工場製作工		ボルト・ナット	ボルト・ナット種類	組	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		スタッドジベル	径・長さ	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		バックアップ	材質	m	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		充填シール	材質	m	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		アンカーボルト	材質・径・長さ アンカー材規格	組	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工	鋳造費	金属支承	支承規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		大型ゴム支承	支承規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		排水柵	柵規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		橋名板	材質	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		橋歴板		枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工	工場塗装工	前処理	材料種類	m	10	ただし100m未満の場合は1mf																																																																																																																																																																																																																																																																							
工場製作工		塗装(下・中・上塗)	塗装種別 塗装箇所 塗装回数	m	10	ただし100m未満の場合は1mf																																																																																																																																																																																																																																																																							
工場製作工		メッキ		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工	輸送工	輸送		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																																							
工場製品輸送工	輸送工	現場取卸（PC桁）		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工		工場取卸（鋼桁・鋼管桁）		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工		小運搬		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																																							
付属施設	緑石工	歩車道境界ブロック	ブロック規格	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設		地先境界ブロック	ブロック規格	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設		植樹ブロック	ブロック規格	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設	緑化ブロック工	養生費	養生工の種類	mf	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設		アスカーブ	材料種類 断面種	m	10																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設	集水樹・街渠樹・マンホール工	集水樹	集水樹種類 現場打材種類 コンクリート規格 基礎コンクリート規格	箇所	1	(プレキャスト含む)																																																																																																																																																																																																																																																																							
付属施設		街渠柵	集水樹・街渠樹種類 基礎コンクリート規格 法面作業補正	箇所	1	(プレキャスト含む)																																																																																																																																																																																																																																																																							
付属施設		マンホール	マンホール規格 コンクリート規格	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設		蓋	蓋種類	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設	路側防護柵工	ガードレール	ガードレール規格 施工規模 曲線部補正の有無	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
付属施設		ガードパイプ	ガードパイプ規格 施工規模 曲線部補正の有無	m	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製作工		メッキ		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工	輸送工	輸送		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																																							
工場製品輸送工	輸送工	現場取卸（PC桁）		本	1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工		工場取卸（鋼桁・鋼管桁）		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																								
工場製品輸送工		小運搬		t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 5/11																																																																																																																																																																																																																																																																										

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">海岸</td> <td style="width: 15%;">コンクリート被覆工</td> <td style="width: 10%;">石材</td> <td style="width: 15%;">コンクリート</td> <td style="width: 10%;">石材規格</td> <td style="width: 5%;">㎡</td> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 40%;">ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>コンクリート規格養生費 コンクリート夜間割増の有無</td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>捨石工</td> <td>中詰石</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>捨石</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>捨石均し</td> <td>均し区分</td> <td>均し区分</td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>表面均し</td> <td></td> <td></td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>被覆石工</td> <td>被覆石据付</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>被覆石均し</td> <td>均し区分</td> <td>均し区分</td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>被覆ブロック工</td> <td>被覆ブロック据付</td> <td>ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無</td> <td>ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>矢板工</td> <td>鋼矢板防食</td> <td>防食規格</td> <td>防食規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>詰杭工</td> <td>既製コンクリート杭</td> <td>杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)</td> <td>杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>コンクリートパネル</td> <td>パネル規格 ブロック規格</td> <td>パネル規格 ブロック規格</td> <td>枚</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>中詰石</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>表面均し</td> <td></td> <td></td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>石枠工</td> <td>コンクリート枠製作</td> <td>コンクリート規格</td> <td>コンクリート規格</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>コンクリート枠据付</td> <td>ブロック規格</td> <td>ブロック規格</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>中詰石</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>捨石均し</td> <td>均し区分</td> <td>均し区分</td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td>ケーソン・セルラー工</td> <td>ケーソン等運搬・据付</td> <td></td> <td></td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>中詰砂・石</td> <td>石材規格</td> <td>石材規格</td> <td>㎡</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>海岸</td> <td></td> <td>表面均し</td> <td></td> <td></td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td>浚渫船運転工(ポンプ浚渫船)</td> <td>浚渫船運転</td> <td>浚渫船区分 貸与区分</td> <td>浚渫船区分 貸与区分</td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>ただし1,000㎡未満の場合は10㎡</td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>排砂管(設備)</td> <td>排砂管径 設置高さ</td> <td>排砂管径 設置高さ</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>浚渫船機械管理費(官船)</td> <td>貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数</td> <td>貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>排砂管保守</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td>作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)</td> <td>中継ポンプ運転</td> <td></td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>揚錨船運転</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>交通船運転</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>警戒船運転</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td>浚渫船運転工(クラブ浚渫船)</td> <td>浚渫船運転</td> <td>浚渫船区分 貸与区分</td> <td>浚渫船区分 貸与区分</td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>ただし1,000㎡未満の場合は10㎡</td> </tr> </table>	海岸	コンクリート被覆工	石材	コンクリート	石材規格	㎡	1	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	海岸				コンクリート規格養生費 コンクリート夜間割増の有無	㎡	10		海岸	捨石工	中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		捨石	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		捨石均し	均し区分	均し区分	㎡	10		海岸		表面均し			㎡	10		海岸	被覆石工	被覆石据付	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		被覆石均し	均し区分	均し区分	㎡	10		海岸	被覆ブロック工	被覆ブロック据付	ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無	ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無	個	1		海岸	矢板工	鋼矢板防食	防食規格	防食規格	㎡	1		海岸	詰杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)	本	1		海岸		コンクリートパネル	パネル規格 ブロック規格	パネル規格 ブロック規格	枚	1		海岸		中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		表面均し			㎡	10		海岸	石枠工	コンクリート枠製作	コンクリート規格	コンクリート規格	個	1		海岸		コンクリート枠据付	ブロック規格	ブロック規格	個	1		海岸		中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		捨石均し	均し区分	均し区分	㎡	10		海岸	ケーソン・セルラー工	ケーソン等運搬・据付			個	1		海岸		中詰砂・石	石材規格	石材規格	㎡	1		海岸		表面均し			㎡	10		浚渫工	浚渫船運転工(ポンプ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡	浚渫工		排砂管(設備)	排砂管径 設置高さ	排砂管径 設置高さ	本	1		浚渫工		浚渫船機械管理費(官船)	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	日	1		浚渫工		排砂管保守			日	1		浚渫工	作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)	中継ポンプ運転			台	1		浚渫工		揚錨船運転			日	1		浚渫工		交通船運転			日	1		浚渫工		警戒船運転			日	1		浚渫工	浚渫船運転工(クラブ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡	<p>現行どおり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">浚渫工</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 10%;">浚渫船機械管理費(官船)</td> <td style="width: 15%;">貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数</td> <td style="width: 5%;">日</td> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>排砂管保守</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td>作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)</td> <td>中継ポンプ運転</td> <td></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>揚錨船運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>交通船運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td></td> <td>警戒船運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>浚渫工</td> <td>浚渫船運転工(クラブ浚渫船)</td> <td>浚渫船運転</td> <td>浚渫船区分 貸与区分</td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>ただし1,000㎡未満の場合は10㎡</td> </tr> </table>	浚渫工		浚渫船機械管理費(官船)	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	日	1		浚渫工		排砂管保守		日	1		浚渫工	作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)	中継ポンプ運転		台	1		浚渫工		揚錨船運転		日	1		浚渫工		交通船運転		日	1		浚渫工		警戒船運転		日	1		浚渫工	浚渫船運転工(クラブ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡	記載の削除
海岸	コンクリート被覆工	石材	コンクリート	石材規格	㎡	1	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																													
海岸				コンクリート規格養生費 コンクリート夜間割増の有無	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	捨石工	中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		捨石	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		捨石均し	均し区分	均し区分	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		表面均し			㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	被覆石工	被覆石据付	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		被覆石均し	均し区分	均し区分	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	被覆ブロック工	被覆ブロック据付	ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無	ブロック種類(型式) ブロック種類(実質量) ブロック購入の有無	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	矢板工	鋼矢板防食	防食規格	防食規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	詰杭工	既製コンクリート杭	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)	杭種別 杭径 杭長 杭打込長(掘削長)	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		コンクリートパネル	パネル規格 ブロック規格	パネル規格 ブロック規格	枚	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		表面均し			㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	石枠工	コンクリート枠製作	コンクリート規格	コンクリート規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		コンクリート枠据付	ブロック規格	ブロック規格	個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		中詰石	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		捨石均し	均し区分	均し区分	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸	ケーソン・セルラー工	ケーソン等運搬・据付			個	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		中詰砂・石	石材規格	石材規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
海岸		表面均し			㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工	浚渫船運転工(ポンプ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																													
浚渫工		排砂管(設備)	排砂管径 設置高さ	排砂管径 設置高さ	本	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工		浚渫船機械管理費(官船)	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工		排砂管保守			日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工	作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)	中継ポンプ運転			台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工		揚錨船運転			日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工		交通船運転			日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工		警戒船運転			日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
浚渫工	浚渫船運転工(クラブ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																													
浚渫工		浚渫船機械管理費(官船)	貸与船舶種・船級 フロータ長 フロータ径 排砂管径 排砂管本数 フロータ数 ゴムジョイント数	日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工		排砂管保守		日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工	作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)	中継ポンプ運転		台	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工		揚錨船運転		日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工		交通船運転		日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工		警戒船運転		日	1																																																																																																																																																																																																																																																																																															
浚渫工	浚渫船運転工(クラブ浚渫船)	浚渫船運転	浚渫船区分 貸与区分	㎡	100	ただし1,000㎡未満の場合は10㎡																																																																																																																																																																																																																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 6/11																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																																																																																												
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																																																																																											
<table border="1"> <tr><td>共同溝</td><td></td><td>タラップ</td><td>寸法</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共同溝</td><td></td><td>手摺</td><td>高さ</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共同溝</td><td></td><td>銘板</td><td>材質 寸法</td><td>枚</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共同溝</td><td>現場打躯体工(構造物単位)</td><td>共同溝</td><td>コンクリート規格 規格 土被り 内幅 内高</td><td>m²</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>共同溝</td><td>管路工(管路部)</td><td>埋設表示シート</td><td>シート規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>掘削工</td><td>開削掘削</td><td>土質</td><td>m²</td><td>100</td><td>ただし1,000m²未満の場合は10m²</td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>埋戻し工</td><td>埋戻し</td><td>土質区分 土質</td><td>m²</td><td>100</td><td>ただし1,000m²未満の場合は10m²</td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>電線共同溝工</td><td>管路</td><td>材質 径</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td></td><td>プレキャストボックス</td><td>作業区分 内幅 内高 基礎材種別</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td></td><td>蓋</td><td>蓋種類</td><td>組</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>付帯設備工</td><td>ハンドホール</td><td>寸法</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>管路工(管路部)</td><td>埋設表示シート</td><td>シート規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>管路工(管路部)</td><td>スリーブ</td><td></td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>電線共同溝</td><td>管路工(管路部)</td><td>伊福継手</td><td></td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td>樹木・芝生管理工</td><td>樹木せん定</td><td>樹種 樹高</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>寄植せん定</td><td>樹種 樹高</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>補植</td><td>樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>移植</td><td>施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹)</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>支柱</td><td>支柱形式 施工区分 規格・仕様</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>抜根除草</td><td>施工内容 施工規模 施工場所別補正</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>樹木施肥</td><td>肥料種類</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>寄植・芝施肥</td><td>肥料種類 施工内容 施工規模 施工場所別補正</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>灌水</td><td>灌水時期</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>防除</td><td>薬剤種類 施工内容 施工規模 時間制約補正 夜間作業補正 施工場所別補正</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>寄植・芝薬剤散布</td><td>薬剤種類 施工内容 施工規模</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> </table>		共同溝		タラップ	寸法	本	1		共同溝		手摺	高さ	m	1		共同溝		銘板	材質 寸法	枚	1		共同溝	現場打躯体工(構造物単位)	共同溝	コンクリート規格 規格 土被り 内幅 内高	m ²	1		共同溝	管路工(管路部)	埋設表示シート	シート規格	m	1		電線共同溝	掘削工	開削掘削	土質	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の場合は10m ²	電線共同溝	埋戻し工	埋戻し	土質区分 土質	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の場合は10m ²	電線共同溝	電線共同溝工	管路	材質 径	m	1		電線共同溝		プレキャストボックス	作業区分 内幅 内高 基礎材種別	個	1		電線共同溝		蓋	蓋種類	組	1		電線共同溝	付帯設備工	ハンドホール	寸法	箇所	1		電線共同溝	管路工(管路部)	埋設表示シート	シート規格	m	1		電線共同溝	管路工(管路部)	スリーブ		個	1		電線共同溝	管路工(管路部)	伊福継手		個	1		植栽維持工	樹木・芝生管理工	樹木せん定	樹種 樹高	本	1		植栽維持工		寄植せん定	樹種 樹高	m ²	10		植栽維持工		補植	樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無	本	1		植栽維持工		移植	施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹)	本	1		植栽維持工		支柱	支柱形式 施工区分 規格・仕様	本	1		植栽維持工		抜根除草	施工内容 施工規模 施工場所別補正	m ²	10		植栽維持工		樹木施肥	肥料種類	本	1		植栽維持工		寄植・芝施肥	肥料種類 施工内容 施工規模 施工場所別補正	m ²	10		植栽維持工		灌水	灌水時期	m ²	10		植栽維持工		防除	薬剤種類 施工内容 施工規模 時間制約補正 夜間作業補正 施工場所別補正	本	1		植栽維持工		寄植・芝薬剤散布	薬剤種類 施工内容 施工規模	m ²	10		<p>現行どおり</p> <table border="1"> <tr><td>植栽維持工</td><td>樹木・芝生管理工</td><td>樹木せん定</td><td>樹種 樹高 - 幹周</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>寄植せん定</td><td>樹種 樹高</td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>補植</td><td>樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>植栽維持工</td><td></td><td>移植</td><td>施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹) 施工規模(植樹)</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> </table> <p>現行どおり</p>	植栽維持工	樹木・芝生管理工	樹木せん定	樹種 樹高 - 幹周	本	1		植栽維持工		寄植せん定	樹種 樹高	m ²	10		植栽維持工		補植	樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無	本	1		植栽維持工		移植	施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹) 施工規模(植樹)	本	1		記載の追記
共同溝		タラップ	寸法	本	1																																																																																																																																																																																																									
共同溝		手摺	高さ	m	1																																																																																																																																																																																																									
共同溝		銘板	材質 寸法	枚	1																																																																																																																																																																																																									
共同溝	現場打躯体工(構造物単位)	共同溝	コンクリート規格 規格 土被り 内幅 内高	m ²	1																																																																																																																																																																																																									
共同溝	管路工(管路部)	埋設表示シート	シート規格	m	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝	掘削工	開削掘削	土質	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の場合は10m ²																																																																																																																																																																																																								
電線共同溝	埋戻し工	埋戻し	土質区分 土質	m ²	100	ただし1,000m ² 未満の場合は10m ²																																																																																																																																																																																																								
電線共同溝	電線共同溝工	管路	材質 径	m	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝		プレキャストボックス	作業区分 内幅 内高 基礎材種別	個	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝		蓋	蓋種類	組	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝	付帯設備工	ハンドホール	寸法	箇所	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝	管路工(管路部)	埋設表示シート	シート規格	m	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝	管路工(管路部)	スリーブ		個	1																																																																																																																																																																																																									
電線共同溝	管路工(管路部)	伊福継手		個	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工	樹木・芝生管理工	樹木せん定	樹種 樹高	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		寄植せん定	樹種 樹高	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		補植	樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		移植	施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹)	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		支柱	支柱形式 施工区分 規格・仕様	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		抜根除草	施工内容 施工規模 施工場所別補正	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		樹木施肥	肥料種類	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		寄植・芝施肥	肥料種類 施工内容 施工規模 施工場所別補正	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		灌水	灌水時期	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		防除	薬剤種類 施工内容 施工規模 時間制約補正 夜間作業補正 施工場所別補正	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		寄植・芝薬剤散布	薬剤種類 施工内容 施工規模	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工	樹木・芝生管理工	樹木せん定	樹種 樹高 - 幹周	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		寄植せん定	樹種 樹高	m ²	10																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		補植	樹木規格 土壌改良材の有無 植樹割増しの有無	本	1																																																																																																																																																																																																									
植栽維持工		移植	施工内容(移植) 施工規模(移植) 施工内容(植樹) 施工規模(植樹)	本	1																																																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 7/11																																																																																																																																																																																																											

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																												
現 行		改 正																																																																																																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>植栽維持工</td><td>芝刈</td><td>芝種類</td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>河川巡視工</td><td>緊急巡視</td><td>回</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>堤防除草工</td><td>除草</td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>芝養生工</td><td>施肥</td><td>肥料種類 肥料使用量</td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td></td><td>抜根</td><td>抜根工作区分 タイヤ損耗費</td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>伐木除根工</td><td>伐木除根</td><td>樹木・竹の区分 樹木密度</td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>塵芥処理工</td><td>散在塵芥収集</td><td></td><td>㎡</td><td>1,000</td><td>ただし100,000㎡未満の場合は100㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td></td><td>堆積塵芥収集</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし100㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>水面清掃工</td><td>水面清掃</td><td></td><td>日</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>応急処理作業</td><td>応急作業</td><td>作業形態</td><td>日</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>ポンクゲラリ工</td><td>注入</td><td>注入材料規格 注入日数 注入量</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>ポンクゲラリ工</td><td>注入設備据付解体</td><td></td><td>回</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>欠損部補修工</td><td>欠損部取壊し</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>欠損部補修工</td><td>欠損部補修</td><td>補修工法</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>不陸整正工</td><td>不陸整正・締固め</td><td>補足材の有無 補修材の種類 補修材の厚さ</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>付属物復旧工</td><td>調整ポスト</td><td>支柱間隔</td><td>個</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>付属物設置工</td><td>標識</td><td></td><td>基</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>塵芥処理工</td><td>処分費</td><td></td><td>t</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>河川維持</td><td>樹木・芝生管理工</td><td>捕植</td><td>樹種 樹高</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>路面切削工</td><td>路面切削</td><td>施工区分・平均切削深さ 段差すりつけ撤去作業の有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>舗装打換え工</td><td>舗装版切断</td><td>舗装版種別 舗装厚</td><td>m</td><td>10</td><td>ただし100m未満の場合は1m</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>舗装版破砕</td><td>舗装版種別</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>切削オーバーレイ工</td><td>切削オーバーレイ</td><td>全面切削深さ 舗設層数 段差すりつけ区分 アスファルト材料種類</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>舗装打換え工・オーバーレイ工</td><td>中間層</td><td>材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>路上路盤再生工</td><td>路上路盤再生</td><td>混合深さ 混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> </table>		植栽維持工	芝刈	芝種類	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持	河川巡視工	緊急巡視	回	1		河川維持	堤防除草工	除草	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持	芝養生工	施肥	肥料種類 肥料使用量	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持		抜根	抜根工作区分 タイヤ損耗費	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持	伐木除根工	伐木除根	樹木・竹の区分 樹木密度	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持	塵芥処理工	散在塵芥収集		㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡	河川維持		堆積塵芥収集		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡	河川維持	水面清掃工	水面清掃		日	1		河川維持	応急処理作業	応急作業	作業形態	日	1		河川維持	ポンクゲラリ工	注入	注入材料規格 注入日数 注入量	㎡	1		河川維持	ポンクゲラリ工	注入設備据付解体		回	1		河川維持	欠損部補修工	欠損部取壊し		㎡	1		河川維持	欠損部補修工	欠損部補修	補修工法	㎡	1		河川維持	不陸整正工	不陸整正・締固め	補足材の有無 補修材の種類 補修材の厚さ	㎡	1		河川維持	付属物復旧工	調整ポスト	支柱間隔	個	1		河川維持	付属物設置工	標識		基	1		河川維持	塵芥処理工	処分費		t	1		河川維持	樹木・芝生管理工	捕植	樹種 樹高	本	1		道路修繕	路面切削工	路面切削	施工区分・平均切削深さ 段差すりつけ撤去作業の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	舗装打換え工	舗装版切断	舗装版種別 舗装厚	m	10	ただし100m未満の場合は1m	道路修繕		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	切削オーバーレイ工	切削オーバーレイ	全面切削深さ 舗設層数 段差すりつけ区分 アスファルト材料種類	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	舗装打換え工・オーバーレイ工	中間層	材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	路上路盤再生工	路上路盤再生	混合深さ 混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	<p>現行どおり</p> <p>→ 次頁へ移動</p>	
植栽維持工	芝刈	芝種類	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																										
河川維持	河川巡視工	緊急巡視	回	1																																																																																																																																																																											
河川維持	堤防除草工	除草	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																										
河川維持	芝養生工	施肥	肥料種類 肥料使用量	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																									
河川維持		抜根	抜根工作区分 タイヤ損耗費	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																									
河川維持	伐木除根工	伐木除根	樹木・竹の区分 樹木密度	㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																									
河川維持	塵芥処理工	散在塵芥収集		㎡	1,000	ただし100,000㎡未満の場合は100㎡																																																																																																																																																																									
河川維持		堆積塵芥収集		㎡	10	ただし100㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
河川維持	水面清掃工	水面清掃		日	1																																																																																																																																																																										
河川維持	応急処理作業	応急作業	作業形態	日	1																																																																																																																																																																										
河川維持	ポンクゲラリ工	注入	注入材料規格 注入日数 注入量	㎡	1																																																																																																																																																																										
河川維持	ポンクゲラリ工	注入設備据付解体		回	1																																																																																																																																																																										
河川維持	欠損部補修工	欠損部取壊し		㎡	1																																																																																																																																																																										
河川維持	欠損部補修工	欠損部補修	補修工法	㎡	1																																																																																																																																																																										
河川維持	不陸整正工	不陸整正・締固め	補足材の有無 補修材の種類 補修材の厚さ	㎡	1																																																																																																																																																																										
河川維持	付属物復旧工	調整ポスト	支柱間隔	個	1																																																																																																																																																																										
河川維持	付属物設置工	標識		基	1																																																																																																																																																																										
河川維持	塵芥処理工	処分費		t	1																																																																																																																																																																										
河川維持	樹木・芝生管理工	捕植	樹種 樹高	本	1																																																																																																																																																																										
道路修繕	路面切削工	路面切削	施工区分・平均切削深さ 段差すりつけ撤去作業の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
道路修繕	舗装打換え工	舗装版切断	舗装版種別 舗装厚	m	10	ただし100m未満の場合は1m																																																																																																																																																																									
道路修繕		舗装版破砕	舗装版種別	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
道路修繕	切削オーバーレイ工	切削オーバーレイ	全面切削深さ 舗設層数 段差すりつけ区分 アスファルト材料種類	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
道路修繕	舗装打換え工・オーバーレイ工	中間層	材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
道路修繕	路上路盤再生工	路上路盤再生	混合深さ 混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項		記載の追加	(控え頁) 8/11																																																																																																																																																																												

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																												
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>道路修繕</td><td>床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)</td><td>鋼板接着</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>クラック処理</td><td>使用材料の種類</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>足場</td><td>安全ネットの有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>防護</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>増桁架設</td><td>障害の有無</td><td>t</td><td>0.1</td><td>ただし1t未満の場合は0.01t</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>床版増厚補強工</td><td>表面荒らし</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>床版取替工</td><td>鋼製高欄取替</td><td>作業区分 高欄形式</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>床版運搬処理</td><td>処理費の有無 作業内容積込 工法区分</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>鋼桁補強工</td><td>現場溶接鋼桁補強</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>伸縮継手工</td><td>鋼製伸縮継手補修</td><td>伸縮装置補修</td><td>m</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>埋設ジョイント補修</td><td>ジョイント規格 伸縮装置断面積 工種 取付部位 工法区分 補修形式</td><td>m</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>鋼橋・P C 支承工</td><td>支承取替</td><td>支承形式 現場条件</td><td>基</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>トンネル補修工</td><td>低圧注入工法</td><td>1トンネル当り補修延べ 延長 材料種類</td><td>トンネル</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>検査路工</td><td>検査路</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>香座拡幅工</td><td>チッピング</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td>ただし10㎡未満の場合は0.1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>削孔</td><td>削孔工法 削孔土質</td><td>孔</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>アンカーボルト挿入</td><td>アンカーボルト種類 注入材材質</td><td>本</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>鋼製香座設置</td><td>鋼製香座種類 設置箇所数</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>排水施設工</td><td>排水樹</td><td>樹規格</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>排水管</td><td>管規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>横断歩道補工</td><td>高欄・手摺</td><td></td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>側板</td><td>作業区分 側板規格</td><td>t</td><td>0.1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>ノンスリップ</td><td>ノンスリップの規格</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>R C 橋脚鋼板巻立て工</td><td>鋼板取付</td><td>注入材材質</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>現場溶接</td><td>平均板厚</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>定着用アンカー</td><td>径 削孔長</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>円形基部補強版</td><td></td><td>段</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>根巻きコンクリート</td><td>コンクリート規格</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>橋脚コンクリート巻立て</td><td>コンクリート削孔</td><td>径 削孔長 アンカー材の有無 アンカー材長さ</td><td>箇所</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>コンクリート巻立て</td><td>支柱区分 施工内容</td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> </table>	道路修繕	床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)	鋼板接着		㎡	1		道路修繕		クラック処理	使用材料の種類	m	1		道路修繕		足場	安全ネットの有無	㎡	10		道路修繕		防護		㎡	10		道路修繕		増桁架設	障害の有無	t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t	道路修繕	床版増厚補強工	表面荒らし		㎡	1		道路修繕	床版取替工	鋼製高欄取替	作業区分 高欄形式	m	1		道路修繕		床版運搬処理	処理費の有無 作業内容積込 工法区分	㎡	1		道路修繕	鋼桁補強工	現場溶接鋼桁補強		m	1		道路修繕	伸縮継手工	鋼製伸縮継手補修	伸縮装置補修	m	0.1		道路修繕		埋設ジョイント補修	ジョイント規格 伸縮装置断面積 工種 取付部位 工法区分 補修形式	m	0.1		道路修繕	鋼橋・P C 支承工	支承取替	支承形式 現場条件	基	1		道路修繕	トンネル補修工	低圧注入工法	1トンネル当り補修延べ 延長 材料種類	トンネル	1		道路修繕	検査路工	検査路		t	0.1		道路修繕	香座拡幅工	チッピング		㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡	道路修繕		削孔	削孔工法 削孔土質	孔	1		道路修繕		アンカーボルト挿入	アンカーボルト種類 注入材材質	本	1		道路修繕		鋼製香座設置	鋼製香座種類 設置箇所数	箇所	1		道路修繕	排水施設工	排水樹	樹規格	箇所	1		道路修繕		排水管	管規格	m	1		道路修繕	横断歩道補工	高欄・手摺		t	0.1		道路修繕		側板	作業区分 側板規格	t	0.1		道路修繕		ノンスリップ	ノンスリップの規格	m	1		道路修繕	R C 橋脚鋼板巻立て工	鋼板取付	注入材材質	㎡	1		道路修繕		現場溶接	平均板厚	m	1		道路修繕		定着用アンカー	径 削孔長	箇所	1		道路修繕		円形基部補強版		段	1		道路修繕		根巻きコンクリート	コンクリート規格	㎡	1		道路修繕	橋脚コンクリート巻立て	コンクリート削孔	径 削孔長 アンカー材の有無 アンカー材長さ	箇所	1		道路修繕		コンクリート巻立て	支柱区分 施工内容	㎡	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>表層</td><td>材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>路上路盤再生工</td><td>路上路盤再生</td><td>混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td>ただし1,000㎡未満の場合は1㎡</td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td>床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)</td><td>鋼板接着</td><td></td><td>㎡</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>クラック処理</td><td>使用材料の種類</td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>足場</td><td>安全ネットの有無</td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>道路修繕</td><td></td><td>防護</td><td></td><td>㎡</td><td>10</td><td></td></tr> </table>	道路修繕		表層	材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	路上路盤再生工	路上路盤再生	混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡	道路修繕	床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)	鋼板接着		㎡	1		道路修繕		クラック処理	使用材料の種類	m	1		道路修繕		足場	安全ネットの有無	㎡	10		道路修繕		防護		㎡	10		記載の追加
道路修繕	床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)	鋼板接着		㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		クラック処理	使用材料の種類	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		足場	安全ネットの有無	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		防護		㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		増桁架設	障害の有無	t	0.1	ただし1t未満の場合は0.01t																																																																																																																																																																																																																																																									
道路修繕	床版増厚補強工	表面荒らし		㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	床版取替工	鋼製高欄取替	作業区分 高欄形式	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		床版運搬処理	処理費の有無 作業内容積込 工法区分	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	鋼桁補強工	現場溶接鋼桁補強		m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	伸縮継手工	鋼製伸縮継手補修	伸縮装置補修	m	0.1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		埋設ジョイント補修	ジョイント規格 伸縮装置断面積 工種 取付部位 工法区分 補修形式	m	0.1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	鋼橋・P C 支承工	支承取替	支承形式 現場条件	基	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	トンネル補修工	低圧注入工法	1トンネル当り補修延べ 延長 材料種類	トンネル	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	検査路工	検査路		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	香座拡幅工	チッピング		㎡	1	ただし10㎡未満の場合は0.1㎡																																																																																																																																																																																																																																																									
道路修繕		削孔	削孔工法 削孔土質	孔	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		アンカーボルト挿入	アンカーボルト種類 注入材材質	本	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		鋼製香座設置	鋼製香座種類 設置箇所数	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	排水施設工	排水樹	樹規格	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		排水管	管規格	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	横断歩道補工	高欄・手摺		t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		側板	作業区分 側板規格	t	0.1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		ノンスリップ	ノンスリップの規格	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	R C 橋脚鋼板巻立て工	鋼板取付	注入材材質	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		現場溶接	平均板厚	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		定着用アンカー	径 削孔長	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		円形基部補強版		段	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		根巻きコンクリート	コンクリート規格	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕	橋脚コンクリート巻立て	コンクリート削孔	径 削孔長 アンカー材の有無 アンカー材長さ	箇所	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		コンクリート巻立て	支柱区分 施工内容	㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		表層	材料種類 材料規格 舗装厚 平均幅員	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																									
道路修繕	路上路盤再生工	路上路盤再生	混合用乳剤の有無 養生工の有無 砂散布の有無	㎡	10	ただし1,000㎡未満の場合は1㎡																																																																																																																																																																																																																																																									
道路修繕	床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)	鋼板接着		㎡	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		クラック処理	使用材料の種類	m	1																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		足場	安全ネットの有無	㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																										
道路修繕		防護		㎡	10																																																																																																																																																																																																																																																										
	1-1-33	現行どおり																																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 9 / 11																																																																																																																																																																																																																																																												

工 種	基本事項
-----	------

改正理由	一部改正	改 正 現 行																																				
現	行	改	正																																			
前頁から移動	→	<table border="1"> <tr> <td>道路維持</td> <td>橋梁清掃工</td> <td>伸縮継手清掃</td> <td>作業形態</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路維持</td> <td></td> <td>排水管清掃</td> <td>作業形態 高所作業車の機械使用条件</td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路維持</td> <td></td> <td>トンネル照明器具清掃 (機械)</td> <td>作業形態</td> <td>m</td> <td>0</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>道路維持</td> <td>道路付属物清掃工</td> <td>トンネル照明器具清掃 (人力)</td> <td>作業形態 高所作業車の機械使用条件</td> <td>灯</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路維持</td> <td>構造物清掃工</td> <td>トンネル壁面清掃</td> <td>作業形態 散水車使用区分 ブラシ使用区分 (貸与の場合：) 散水車 機種</td> <td>m</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	道路維持	橋梁清掃工	伸縮継手清掃	作業形態	m	1		道路維持		排水管清掃	作業形態 高所作業車の機械使用条件	m	10		道路維持		トンネル照明器具清掃 (機械)	作業形態	m	0	→	道路維持	道路付属物清掃工	トンネル照明器具清掃 (人力)	作業形態 高所作業車の機械使用条件	灯	1		道路維持	構造物清掃工	トンネル壁面清掃	作業形態 散水車使用区分 ブラシ使用区分 (貸与の場合：) 散水車 機種	m	1		備 考 記載の修正
道路維持	橋梁清掃工	伸縮継手清掃	作業形態	m	1																																	
道路維持		排水管清掃	作業形態 高所作業車の機械使用条件	m	10																																	
道路維持		トンネル照明器具清掃 (機械)	作業形態	m	0	→																																
道路維持	道路付属物清掃工	トンネル照明器具清掃 (人力)	作業形態 高所作業車の機械使用条件	灯	1																																	
道路維持	構造物清掃工	トンネル壁面清掃	作業形態 散水車使用区分 ブラシ使用区分 (貸与の場合：) 散水車 機種	m	1																																	
積算上の注意事項	1-1-36		(控え頁) 11/11																																			

工 種	安定処理工
-----	-------

改正理由	一部改正		改正	備考
	現	行	現行	
	<p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 固化材の使用量（100m²当り）はロス等を含むものとする。</p>	<p>→</p>	<p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 固化材の使用量（t/100m²当り）はロス等を含むものとする。</p>	<p>記載の変更</p>
	1-2-20			
積算上の注意事項				<p>(控え頁)</p> <p>1/1</p>

改正理由	一部改正	改正 現行																			
現 行	改 正		備 考																		
<p>4.2 型枠工</p> <p>1. 適用</p> <p>一般土木工事の構造物施工にかかる型枠工に適用する。 ただし、鋼橋床版、コンクリート桁、砂防、ダム、トンネル、4.4張りコンクリート工、第1編(共通編)6章 6.4.1 場所打擁壁工(1)、7章 7.1.1 函渠工(1)、第3編(道路編)7章 7.1.1 橋台・橋脚工(1)、10章 10.1 共同溝工(1)等には適用しない。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>型枠の面積を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、型枠の種類、構造物の種類とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1" data-bbox="309 695 898 802"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="4">属性情報</th> </tr> <tr> <th>型枠 の種類</th> <th>構造物 の種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠</td> <td>B</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 撤去しない埋設型枠の発泡スチロールについては、平均厚を備考欄に明記する。 2. 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)は、半径5m以下の円形部分に適用する。</p> <p>「型枠」は、簡易な形状(点、線、面)を用いて位置と面積を算出し、属性情報を用いて型枠の種類や構造物種別を区分することより「B」を適用する。</p> <p>(2) 型枠の種類区分 型枠の種類による区分は、以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 型枠の種類 <ul style="list-style-type: none"> — 一般型枠 — 化粧型枠 — 撤去しない埋設型枠 <p>(3) 構造物の種類区分 構造物の種類による区分は、以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造物の種類 <ul style="list-style-type: none"> — 鉄筋・無筋構造物 — 小型構造物 — 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用) — トンネル非常駐車帯、箱抜き — 均しコンクリート — 床版部 — 支承部・連結部 <p>1-4-5</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報				型枠 の種類	構造物 の種類	単位	数量	備考	型 枠	B		○	○	m ²		<p>4.2 型枠工</p> <p>4.2.1 型枠工</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
項目				区分	BIM/CIM モデル	属性情報															
	型枠 の種類	構造物 の種類	単位			数量	備考														
型 枠	B		○	○	m ²																
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																		

工 種	型枠工
-----	-----

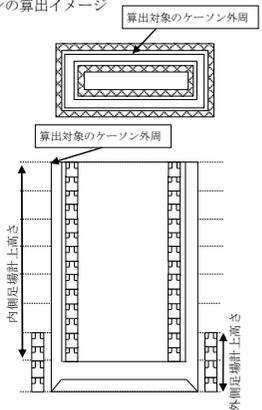
改正理由	新規	改正 現行															
現 行	改正	備 考															
現行なし	<p>4.2.2 型枠工(省力化構造)</p> <p>1. 適用</p> <p>土木構造物設計マニュアル(案)「種門編一」(平成13年12月21日国土交通省)に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ゲート操作台、翼壁の内、平均設置高30m以下の型枠工(円形型枠、化粧型枠を除く)に適用する。 なお、上記適用範囲以外は、「第1編(共通編)4.2.1 型枠工」によるものとする。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>型枠の面積を算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、なし。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属性情報</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠</td> <td></td> <td>B</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 半径5m以下の円形部分には適用しない。</p> <p>「型枠」は、簡易な形状(点、線、面)を用いて位置と面積を算出し、属性情報を用いて型枠の種類や構造物種別を区分することより「B」を適用する。</p> <p>4. 数量算出方法</p> <p>数量の算出は、「第1編(共通工)1章 基本事項」による。</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考	型 枠		B	m ²			記載の修正・削除(歩掛改定に伴う)
項目	区分				BIM/CIM モデル	属性情報											
		単位	数量	備考													
型 枠		B	m ²														
積算上の注意事項	1-4-8		(控え頁) 2/2														

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																								
	現 行	改 正																																																																																																									
	<p>⑨現場打天端コンクリート</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> </tr> <tr> <th>生コンクリート 規格</th> <th>コンクリート 打設条件</th> <th>養生工 の種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場打天端コンクリート</td> <td></td> <td>A</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIM モデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>⑩現場打小口止コンクリート、プレキャスト小口止ブロック、現場打横帯（隔壁）コンクリート、プレキャスト横帯（隔壁）ブロック、プレキャスト巻止ブロック</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>構造</th> <th>養生工の 種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場打小口止コンクリート</td> <td></td> <td>A</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">○</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト小口止ブロック</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト小口止ブロック （材料費）</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場打横帯（隔壁）コンクリート</td> <td></td> <td>A</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト横帯（隔壁）ブロック</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト横帯（隔壁）ブロック （材料費）</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト巻止ブロック</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト巻止ブロック （材料費）</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>裏込材</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基礎砕石</td> <td></td> <td>B</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIM モデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>注） 1. 必要に応じて数量を項目ごとに算出する。 2. 現場打小口止コンクリート、現場打横帯（隔壁）コンクリートについては、体積（m³）も算出すること。</p> <p>(2) 規格区分 コンクリートブロック積、コンクリートブロック張及び緑化ブロック積、プレキャスト小口止ブロック、プレキャスト横帯（隔壁）ブロック、プレキャスト巻止ブロックは、ブロックの種類、質量、形状及び大きさごとに区分して算出する。 現場打小口止コンクリート、現場打横帯（隔壁）コンクリート及び現場打天端コンクリートは、形状及び寸法ごとに区分して算出する。</p> <p>(3) 構造区分 空積（張）及び練積（張）に区分して算出する。</p> <p style="text-align: center;">1-5-17</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					生コンクリート 規格	コンクリート 打設条件	養生工 の種類	単位	数量	備考	現場打天端コンクリート		A	○	○	○	m ³		項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					規格	構造	養生工の 種類	単位	数量	備考	現場打小口止コンクリート		A	○	×	○	m		プレキャスト小口止ブロック		B	×	m		プレキャスト小口止ブロック （材料費）		B	×	m		現場打横帯（隔壁）コンクリート		A	○	m		プレキャスト横帯（隔壁）ブロック		B	×	m		プレキャスト横帯（隔壁）ブロック （材料費）		B	×	m		プレキャスト巻止ブロック		B	×	m		プレキャスト巻止ブロック （材料費）		B	×	m		裏込材		B	×	m ²		目地材		B	×	m ²		基礎砕石		B	×	m ²		<p>現行どおり</p> <p>3. プレキャスト小口止めブロック、プレキャスト横帯（隔壁）ブロックの単位「m」は、法長とする。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
項目	区分				BIM/CIM モデル	属性情報																																																																																																					
		生コンクリート 規格	コンクリート 打設条件	養生工 の種類		単位	数量	備考																																																																																																			
現場打天端コンクリート		A	○	○	○	m ³																																																																																																					
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報																																																																																																								
			規格	構造	養生工の 種類	単位	数量	備考																																																																																																			
現場打小口止コンクリート		A	○	×	○	m																																																																																																					
プレキャスト小口止ブロック		B			×	m																																																																																																					
プレキャスト小口止ブロック （材料費）		B			×	m																																																																																																					
現場打横帯（隔壁）コンクリート		A			○	m																																																																																																					
プレキャスト横帯（隔壁）ブロック		B			×	m																																																																																																					
プレキャスト横帯（隔壁）ブロック （材料費）		B			×	m																																																																																																					
プレキャスト巻止ブロック		B			×	m																																																																																																					
プレキャスト巻止ブロック （材料費）		B			×	m																																																																																																					
裏込材		B			×	m ²																																																																																																					
目地材		B			×	m ²																																																																																																					
基礎砕石		B	×	m ²																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																																								

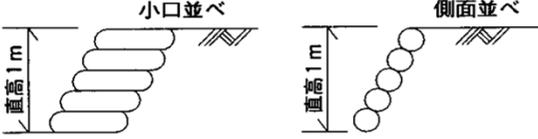
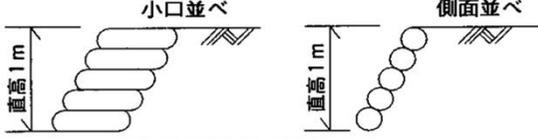
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																										
	現 行	改 正	備 考																																										
	<p>(2) 打込み長又は圧入長を施工箇所（ブロック）ごとに算出する。 なお、打込み長又は圧入長に対する最大N値を算出しておくこと。</p> <p style="text-align: center;"><参考></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>型 式</th> <th>単位質量(k g/m)</th> <th>幅(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>SP-I_A</td><td>35.5</td><td>400</td></tr> <tr><td>SP-II</td><td>48.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-III</td><td>60.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-IV</td><td>76.1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-V_L</td><td>105.0</td><td>500</td></tr> <tr><td>SP-VI_L</td><td>120.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-II_w</td><td>61.8</td><td>600</td></tr> <tr><td>SP-III_w</td><td>81.6</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-IV_w</td><td>106.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-10H</td><td>86.4</td><td>900</td></tr> <tr><td>SP-25H</td><td>113.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-45H</td><td>147.0</td><td>〃</td></tr> <tr><td>SP-50H</td><td>167.0</td><td>〃</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">1-9-4</p>	型 式	単位質量(k g/m)	幅(mm)	SP-I _A	35.5	400	SP-II	48.0	〃	SP-III	60.0	〃	SP-IV	76.1	〃	SP-V _L	105.0	500	SP-VI _L	120.0	〃	SP-II _w	61.8	600	SP-III _w	81.6	〃	SP-IV _w	106.0	〃	SP-10H	86.4	900	SP-25H	113.0	〃	SP-45H	147.0	〃	SP-50H	167.0	〃	<p>(2) 打込み長又は圧入長が変化する場合、分けて算出する。 打込み長又は圧入長を施工箇所（ブロック）ごとに算出は1枚あたりとする。 なお、打込み長又は圧入長に対する最大N値を算出しておくこと。</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>	記載の変更
型 式	単位質量(k g/m)	幅(mm)																																											
SP-I _A	35.5	400																																											
SP-II	48.0	〃																																											
SP-III	60.0	〃																																											
SP-IV	76.1	〃																																											
SP-V _L	105.0	500																																											
SP-VI _L	120.0	〃																																											
SP-II _w	61.8	600																																											
SP-III _w	81.6	〃																																											
SP-IV _w	106.0	〃																																											
SP-10H	86.4	900																																											
SP-25H	113.0	〃																																											
SP-45H	147.0	〃																																											
SP-50H	167.0	〃																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																										

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																
	現 行	改 正																																																	
	<p>(2) リバースサーキュレーション工 別紙-1の数量のほか下記の項目について算出する。</p> <p>1) コンクリート量 $Q = \pi / 4 \times D^2 \times L$ Q: 杭1本当りのコンクリート使用量 (m³/本) D: 設計杭径 (m) L: 設計杭長 (m)</p> <p>(3) アースオーガ・硬質地盤用アースオーガ工 別紙-1の数量のほか下記の項目について算出する。</p> <p>1) 土質別の掘削長及び土質係数 杭打込長の最小単位は、0.1mを標準とする。 土質による区分は、以下の通りとする。</p> <p style="margin-left: 20px;">土質 土 (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土) 岩塊玉石 軟岩(I)、軟岩(II)</p> <p>土質係数は掘削する土質毎の係数を加重平均して算出する。なお土質係数は、小数第2位を四捨五入して小数第1位とする。</p> $\alpha = \frac{(\alpha_1 \times L_1) + (\alpha_2 \times L_2) + \dots}{L_1 + L_2 + \dots}$ <p style="margin-left: 20px;">α_n: 各土質の土質係数 (次表) L_n: 各土質の掘削長 (m)</p> <p style="text-align: center;">土質係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;">N値</th> <th style="width: 15%;">土質</th> <th style="width: 15%;">土</th> <th style="width: 15%;">岩塊玉石</th> <th style="width: 15%;">軟岩 I 軟岩 II</th> </tr> <tr> <td>20未満</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>20以上</td> <td></td> <td>1.1</td> <td>3.2</td> <td>1.8</td> </tr> </table> <p>2) アースオーガによるモルタル杭 $Q = \pi / 4 \times D^2 \times L \times 10$ Q: 杭10本当りのモルタル使用量 (m³/10本) D: 杭径 (m) L: 打設長 (m)</p> <p>3) 鉄筋かご等 鉄筋かご等は、下表のとおり区分して算出する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">長さ (m)</th> <th style="width: 15%;">質量 (t)</th> </tr> <tr> <td>鉄筋かご</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	N値	土質	土	岩塊玉石	軟岩 I 軟岩 II	20未満		1.0		1.8	20以上		1.1	3.2	1.8		長さ (m)	質量 (t)	鉄筋かご	○	○	H形鋼	○	○	<p>(2) リバースサーキュレーション工 別紙-1の数量のほか下記の項目について算出する。</p> <p>1) コンクリート量 $Q = \pi / 4 \times D^2 \times L$ Q: 杭1本当りのコンクリート使用量 (m³/本) D: 設計杭径 (m) L: 設計杭長 (m)</p> <p>(2) アースオーガ・硬質地盤用アースオーガ工 別紙-1の数量のほか下記の項目について算出する。</p> <p>1) 土質別の掘削長及び土質係数 杭打込長の最小単位は、0.1mを標準とする。 土質による区分は、以下の通りとする。</p> <p style="margin-left: 20px;">土質 土 (レキ質土、粘性土、砂及び砂質土) 岩塊玉石 軟岩(I)、軟岩(II)</p> <p>土質係数は掘削する土質毎の係数を加重平均して算出する。なお土質係数は、小数第2位を四捨五入して小数第1位とする。</p> $\alpha = \frac{(\alpha_1 \times L_1) + (\alpha_2 \times L_2) + \dots}{L_1 + L_2 + \dots}$ <p style="margin-left: 20px;">α_n: 各土質の土質係数 (次表) L_n: 各土質の掘削長 (m)</p> <p style="text-align: center;">土質係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;">N値</th> <th style="width: 15%;">土質</th> <th style="width: 15%;">土</th> <th style="width: 15%;">岩塊玉石</th> <th style="width: 15%;">軟岩 I 軟岩 II</th> </tr> <tr> <td>20未満</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>20以上</td> <td></td> <td>1.1</td> <td>3.2</td> <td>1.8</td> </tr> </table> <p>2) アースオーガによるモルタル杭 $Q = \pi / 4 \times D^2 \times L \times 10$ Q: 杭10本当りのモルタル使用量 (m³/10本) D: 杭径 (m) L: 打設長 (m)</p> <p>3) 鉄筋かご等 鉄筋かご等は、下表のとおり区分して算出する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">長さ (m)</th> <th style="width: 15%;">質量 (t)</th> </tr> <tr> <td>鉄筋かご</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	N値	土質	土	岩塊玉石	軟岩 I 軟岩 II	20未満		1.0		1.8	20以上		1.1	3.2	1.8		長さ (m)	質量 (t)	鉄筋かご	○	○	H形鋼	○	○	歩掛廃止に伴い削除
N値	土質	土	岩塊玉石	軟岩 I 軟岩 II																																															
20未満		1.0		1.8																																															
20以上		1.1	3.2	1.8																																															
	長さ (m)	質量 (t)																																																	
鉄筋かご	○	○																																																	
H形鋼	○	○																																																	
N値	土質	土	岩塊玉石	軟岩 I 軟岩 II																																															
20未満		1.0		1.8																																															
20以上		1.1	3.2	1.8																																															
	長さ (m)	質量 (t)																																																	
鉄筋かご	○	○																																																	
H形鋼	○	○																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																												
現	行	改 正	備 考																												
<p>2) 足場工 足場の種類は手摺先行型枠組足場を標準とし、掛面積は次式により算出する。</p> <p style="text-align: center;">掛面積 (m²) = 掘削1m当り掛面積 (m²) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">掘削1m当り掛面積</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>杭径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (㎡)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>3) コンクリート及びグラウト使用数量 $V = \pi / 4 \times D^2 \times L1$ V : 杭1本当りのコンクリート使用数量 (m³/本) D : 杭径 (公称径) (m) L1 : 打設長 (m) 注) 1. 数量算出項目、区分および数量算出方法は「4章コンクリート工 4.1 コンクリート工」による。</p> <p>$G = 0.10\pi (D+0.10) \times L2 \times 1.14$ G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m³/本) D : 杭径 (公称径) (m) L2 : 杭1本当りグラウト必要長さ (m)</p> <p>注) 1. 土留材と地山の間隙をグラウトにより間詰する場合のグラウト使用数量は、上式を標準とするが、土質等特別な条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。また、グラウトパイプは、必要量を算出する。</p> <p>(7) 鉄筋工 鉄筋の数量は、「4章コンクリート工 4.3.1 鉄筋工」により算出する。</p>		杭径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	<p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
杭径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																									
掛面積 (㎡)	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																									
杭径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																									
掛面積 (㎡)	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																									
1-9-14		<p>$G = 0.10\pi (D+0.10) \times L2 \times \del{1.14}$</p> <p>G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m³/本) D : 杭径 (公称径) (m) L2 : 杭1本当りグラウト必要長さ (m)</p> <p>注) 1. 土留材と地山の間隙をグラウトにより間詰する場合のグラウト使用数量は、上式を標準とするが、土質等特別な条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。また、グラウトパイプは、必要量を算出する。</p> <p>(6-7) 鉄筋工 鉄筋の数量は、「4章コンクリート工 4.3.1 鉄筋工」により算出する。</p>																													
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4																												

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p>②足場材の賃料を計上する場合、次式の通り算定することができる。 賃料 = L × (M1 × T + M2) × A (円) L : 賃料係数 (1.3) M1 : 先行据置 2 段手すりの 1 日当たりの賃料 (円/日) M2 : 先行据置 2 段手すりの基本料金 (円) T : 足場材の供用日数 (日) A : 足場の掛面積 (掛 m²)</p> <p>1) 止水壁ケーソンの算出イメージ</p>  <p>③足場掛面積の算出例 ・外側足場 ケーソン外周 54m、外側足場の 1 ロット目高さ 5 m、2 ロット目高さ 4 m 供用日 T : 212 日、先行据置 2 段手すりの 1 日当たり賃料 M1 : 7.2 円/日、先行据置 2 段手すりの基本料金 M2 : 320 円の場合</p> <p>初期 2 ロット分外周面積 = 54m × (5 m + 4 m) = 486m² 外側足場掛面積 = 486m² × 1.3 = 632 (掛 m²) 足場材賃料 = 1.3 × (7.2 円/日 × 212 日 + 320 円) × 632 (掛 m²) = 1,517,002 円</p> <p>・内側足場 ケーソン外周 54m、内側足場の 1 ロットあたり高さ 4 m、必要ロット数 7 供用日 T : 212 日、先行据置 2 段手すりの 1 日当たり賃料 M1 : 7.2 円/日、先行据置 2 段手すりの基本料金 M2 : 320 円の場合</p> <p>内側足場は、ケーソン 1 基当り全内側足場掛 m² の 1/2 に全供用日数を計上…足場材賃料① 全内側足場の残り 1/2 掛 m² に全供用日数の 1/2 を計上…足場材賃料②</p> <p>必要ロット分外周面積 = 54m × (7 × 4 m) = 1,512m² 内側足場掛面積 = 1,512m² × 0.55 = 832 (掛 m²) 足場材賃料① = 1.3 × (7.2 円/日 × 212 日 + 320 円) × 832 (掛 m²) ÷ 2 = 998,533 円 足場材賃料② = 1.3 × (7.2 円/日 × 212 日 ÷ 2 + 320 円) × 832 (掛 m²) ÷ 2 = 585,795 円 足場材賃料 = 998,533 円 + 585,795 円 = 1,584,328 円</p> <p style="text-align: right;">1-9-20</p>	改 正 現 行	
		現 行 ど お り	
		<p>・内側足場 ケーソン外周 54m、内側足場の 1 ロットあたり高さ 4 m、必要ロット数 7 供用日 T : 212 日、先行据置 2 段手すりの 1 日当たり賃料 M1 : 7.2 円/日、先行据置 2 段手すりの基本料金 M2 : 320 円の場合</p> <p>内側足場は、ケーソン 1 基当り全内側足場掛 m² の 1/2 に全供用日数を計上…足場材賃料① 全内側足場の残り 1/2 掛 m² に全供用日数の 1/2 を計上…足場材賃料②</p> <p>必要ロット分外周面積 = 54m × (7 × 4 m) = 1,512m² 内側足場掛面積 = 1,512m² × 0.55 = 832 (掛 m²) 足場材賃料① = 1.3 × (7.2 円/日 × 212 日 + 320 円) × 832 (掛 m²) ÷ 2 = 998,533 円 足場材賃料② = 1.3 × (7.2 円/日 × 212 日 ÷ 2 + 320 円) × 832 (掛 m²) ÷ 2 = 585,795 円 足場材賃料 = 998,533 円 + 585,795 円 = 1,584,328 円</p> <p>※上記計算は一例であり、実際の算出は作業実態に合わせて適切に算出すること</p>	記 載 の 追 加
積算上の注意事項			(控え頁) 3/4

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
現	行	改	正
<p>必要ロット分外周面積=54m×(2×4m)=432m² 内側足場掛面積=432m²×0.55≈238(掛m²) 足場材賃料①=1.3×(7.2円/日×93日+320円)×238(掛m²)÷2 ≈153,091円 足場材賃料②=1.3×(7.2円/日×93日÷2+320円)×238(掛m²)÷2 ≈101,298円 足場材賃料=153,091円+101,298円=254,389円</p> <p>(7) 沈下促進 載荷工法は、水荷重(ポンプによる注排水)を標準とし、水量(t)を算出する。</p> <p>(8) 送気延長は、空気圧縮機からゲージ設備までと、ゲージ設備からケーソンまでとに区分して算出する。</p> <p style="text-align: center;">1-9-22</p>	<p>必要ロット分外周面積=54m×(2×4m)=432m² 内側足場掛面積=432m²×0.55≈238(掛m²) 足場材賃料①=1.3×(7.2円/日×93日+320円)×238(掛m²)÷2 ≈153,091円 足場材賃料②=1.3×(7.2円/日×93日÷2+320円)×238(掛m²)÷2 ≈101,298円 足場材賃料=153,091円+101,298円=254,389円</p> <p style="color: red;">※上記計算は一例であり、実際の算出は作業実態に合わせて適切に算出すること</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">記載の追加</p>	<p style="text-align: right;">(控え頁) 4/4</p>
積算上の注意事項			

改正理由	一部改正	改正 現行	備考													
	<p>現 行</p> <p>11.7 土のう工</p> <p>1. 適用</p> <p>簡易な仮締切工等に適用するものとする。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>土のう積面積を算出する。</p> <p>(1) 数量算出項目一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th>並べ方</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 の う 積</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m²(袋)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIM モデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする m²により算出し難い場合は、袋により算出する。</p> <p>(2) 並べ方 並べ方は下記の区分による ①小口並べ ②側面並べ</p> <p>(3) 土のう積面積 土のう積面積は直高×延長より算出する。</p> <p>3. 参 考</p>  <p>(注) 詰土量は地山土量とする。</p>	項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報			並べ方	単 位	数 量	土 の う 積	B	○	m ² (袋)		<p>改 正</p> <p>現行どおり</p>  <p>(注) 詰土量は地山土量とする。</p>	<p>備 考</p> <p>記載の変更</p>
項 目	BIM/CIM モデル			属 性 情 報												
		並べ方	単 位	数 量												
土 の う 積	B	○	m ² (袋)													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1													

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																						
	現 行	改 正	備 考																																																						
	<p>11.10 アンカー工(ロータリーパーカッション式)</p> <p>1. 適用</p> <p>ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、引張鋼材にてアンカーを施工し、長期に供用するものに適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>削孔(アンカー)、アンカー鋼材加工・組立、挿入、緊張・定着・頭部処理(アンカー)、グラウト注入(アンカー)、ボーリングマシン移設(アンカー)、足場工(アンカー)を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、足場工の有無、方式、呼び径、土質、防食方式、アンカー鋼材、削孔長、設計荷重、頭部処理の有無とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="10">属 性 情 報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>足場工の有無</th> <th>方式</th> <th>呼び径</th> <th>土質</th> <th>防食方式</th> <th>アンカー鋼材</th> <th>削孔長</th> <th>設計荷重</th> <th>頭部処理の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削孔(アンカー)</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー鋼材加工・組立、挿入、緊張・定着・頭部処理(アンカー)</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>(2) 呼び径区分 呼び径による区分は、以下のとおりとする。呼び径とは、ドリルパイプ外径(mm)をいう。</p> <p>呼び径</p> <ul style="list-style-type: none"> — φ 90mm (単管方式・二重管方式) — φ 115mm (単管方式・二重管方式) — φ 135mm (単管方式・二重管方式) — φ 146mm (二重管方式) <p>1-11-34</p>	区 分	BIM/CIM モデル	属 性 情 報										単位	数量	備考	足場工の有無	方式	呼び径	土質	防食方式	アンカー鋼材	削孔長	設計荷重	頭部処理の有無	削孔(アンカー)	B	○	○	○	○							m			アンカー鋼材加工・組立、挿入、緊張・定着・頭部処理(アンカー)	B					○	○	○	○	○		本			<p>11.10 アンカー工(ロータリーパーカッション式)</p> <p>1. 適用</p> <p>ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより二重管による削孔を行い、引張鋼材にてアンカーを施工しアンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するものグラウトアンカー工法に適用する。</p> <p>現行どおり</p> <p>(2) 呼び径区分 呼び径による区分は、以下のとおりとする。呼び径とは、ドリルパイプ外径(mm)をいう。</p> <p>呼び径</p> <ul style="list-style-type: none"> — φ 90mm (単管方式・二重管方式) — φ 115mm (単管方式・二重管方式) — φ 135mm (単管方式・二重管方式) — φ 146mm (二重管方式) 	<p>記載の修正・削除 (步掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (步掛改定に伴う)</p>
区 分	BIM/CIM モデル			属 性 情 報													単位	数量	備考																																						
		足場工の有無	方式	呼び径	土質	防食方式	アンカー鋼材	削孔長	設計荷重	頭部処理の有無																																															
削孔(アンカー)	B	○	○	○	○							m																																													
アンカー鋼材加工・組立、挿入、緊張・定着・頭部処理(アンカー)	B					○	○	○	○	○		本																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																										
	<p>現 行</p> <p>(3) 土質区分 土質区分は、以下のとおりとする。</p> <p>土 質 区 分</p> <ul style="list-style-type: none"> — 粘性土、砂質土 (単管方式・二重管方式) — レキ質土 (単管方式・二重管方式) — 玉石混り土 (単管方式・二重管方式) — 軟岩 (二重管方式) — 硬岩 (二重管方式) <p>注) 1. 硬岩は、コンクリートを含む。 2. 土砂を貫通して岩部分にアンカーを定着する場合は、二重管削孔を標準とする。</p> <p>(4) 方式 方式は、以下のとおりとする。</p> <p>方 式</p> <ul style="list-style-type: none"> — 単管 — 二重管 <p>注) 土砂を貫通して岩部分にアンカーを定着する場合は、二重管削孔を標準とする。</p> <p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編(共通編)1章基本事項」によるほか、下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) アンカーの内訳は下記の項目で算出する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="4">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカー鋼材</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>注入パイプ</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ス</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 錆 材</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定着加工用具</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>組</td> <td></td> <td>バ イ ロ ッ ト キ ャ ッ プ ス ペ ー 等</td> </tr> <tr> <td>アンカー定着具</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>組</td> <td></td> <td>ア ン カ ー ヘ ッ ド、ア プ レ ッ ト、 ク リ ッ プ 等</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>足 場</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>空m³</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 数量は、必要量(ロスを含む)を算出すること。</p> <p>(2) 削孔長区分 削孔長による区分は、以下のとおりとする。</p> <p>削 孔 長</p> <ul style="list-style-type: none"> — 10m以内 — 10mを超える <p>1-11-35</p>	区 分 項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報				規 格	単 位	数 量	備 考	アンカー鋼材	B	○	m			注入パイプ	B	○	m			シ ー ス	B	○	m			防 錆 材	B	○	kg			定着加工用具	B	○	組		バ イ ロ ッ ト キ ャ ッ プ ス ペ ー 等	アンカー定着具	B	○	組		ア ン カ ー ヘ ッ ド、ア プ レ ッ ト、 ク リ ッ プ 等	グ ラ ウ ト	B	○	m ³			足 場	B	○	空m ³			<p>改 正 現 行</p> <p>改 正</p> <p>(3) 土質区分 土質区分は、以下のとおりとする。</p> <p>土 質 区 分</p> <ul style="list-style-type: none"> — 粘性土、砂質土 (単管方式・二重管方式) — レキ質土 (単管方式・二重管方式) — 玉石混り土 (単管方式・二重管方式) — 軟岩 (二重管方式) — 硬岩 (二重管方式) <p>注) 1. 硬岩は、コンクリートを含む。 2. 土砂を貫通して岩部分にアンカーを定着する場合は、二重管削孔を標準とする。</p> <p>(4) 方式 方式は、以下のとおりとする。</p> <p>方 式</p> <ul style="list-style-type: none"> — 単管 — 二重管 <p>注) 土砂を貫通して岩部分にアンカーを定着する場合は、二重管削孔を標準とする。</p> <p>現行どおり</p>	<p>備 考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
区 分 項 目	BIM/CIM モデル			属 性 情 報																																																									
		規 格	単 位	数 量	備 考																																																								
アンカー鋼材	B	○	m																																																										
注入パイプ	B	○	m																																																										
シ ー ス	B	○	m																																																										
防 錆 材	B	○	kg																																																										
定着加工用具	B	○	組		バ イ ロ ッ ト キ ャ ッ プ ス ペ ー 等																																																								
アンカー定着具	B	○	組		ア ン カ ー ヘ ッ ド、ア プ レ ッ ト、 ク リ ッ プ 等																																																								
グ ラ ウ ト	B	○	m ³																																																										
足 場	B	○	空m ³																																																										
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>2/3</p>																																																										

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
現	行	改 正	備 考
	<p>(3) 設計荷重区分 設計荷重は、以下の区分で算出する。</p> <p style="margin-left: 20px;">設計荷重 ———— f < 400 kN未滿 400 kN ≤ f < 1,300 kN 1,300 kN ≤ f < 2,000 kN</p> <p>(4) 頭部処理の有無区分 頭部処理の有無による区分は、以下のとおりとする。</p> <p style="margin-left: 20px;">頭部処理の有無 ———— 有り 無し</p> <p>(5) 足場 足場は、施工場所が既設の構造物(斜面)等で必要な場所に計上する。 また、作業面の足場幅は、4.5mを標準とする。</p> <p>(6) グラウト 1) グラウトの使用量 グラウトの使用量は、次式を参考とし、材料の補正(ロス)を含んだ数量を算出する。</p> $V = \frac{D^2 \times \pi}{4 \times 10^6} \times L \times (1 + K)$ <p style="margin-left: 20px;">V : 注入量 (m³) D : ドリルパイプの外径 (mm) L : 削孔長 (m) K : 補正係数</p> <p style="margin-left: 20px;">注) 補正係数は2.2を標準とするが、過去の実績や地質条件等により本係数を 使用することが不適当な場合は、別途考慮すること。</p>	<p>前頁へ移動</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項	1-11-36		(控え頁) 3/3

工 種	排水材設置工
-----	--------

改正理由	新規	改正 現行	
現 行	改 正		備 考
<p style="text-align: center;">現行なし</p> 	<p style="text-align: center; color: red;">13 章 排水材設置工</p> <p style="text-align: center; color: red;">13.1 排水材設置工</p>		<p style="text-align: center;">記載の変更</p>
積算上の注意事項			<p style="text-align: right;">(控え頁)</p> <p style="text-align: right;">1/2</p>

改正理由	新規	改正 現行																				
現	行	改	正																			
<p>現行なし</p>		<p>13章 排水材設置工</p> <p>13.1 排水材設置工</p> <p>1. 適用</p> <p>構造物（橋台，擁壁，ボックスカルバート等）埋戻し背面のコンクリート面に帯状の排水材（全透水性（立体網状体及びメッシュチューブ型等））を設置する作業に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>排水材設置工の延長を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、数量算出項目及び区分一覧表によるものとする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="4">属性情報</th> </tr> <tr> <th>幅 厚さ</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水材設置工</td> <td></td> <td>B</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 1. 排水材の設置方法は、コンクリート釘，接着剤，固定金具等を用いて固定する方法を標準とする。 2. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。 3. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。</p> <p>4. 数量算出方法</p> <p>数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか、下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 施工延長（L）のとり方は、下図のとおりとする。</p>		項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報				幅 厚さ	単位	数量	備考	排水材設置工		B	○	m			備考
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報																			
			幅 厚さ	単位	数量	備考																
排水材設置工		B	○	m																		
積算上の注意事項			記載の変更																			
			(控え頁) 2/2																			

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																					
現 行	改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																					
<p>3章 浚渫工</p> <p>3.1 浚渫工(ポンプ式浚渫船)</p> <p>1. 適用</p> <p>河川及び湖沼におけるポンプ式浚渫船による浚渫工事に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>浚渫土量、排砂管、受枠、フロータ、水上管用ジョイント、仕切弁、曲管、分岐管の数量を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、管径、設置高さ、規格とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属 性 情 報</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>管径</th> <th>設置高さ</th> <th>規格</th> <th>数量</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浚渫土量</td> <td>土構造</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 浚渫面積</td> <td>B</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 浚渫深さ</td> <td>B</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排砂管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m 本</td> <td>陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。</td> </tr> <tr> <td>受 枠</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m 本</td> <td>陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。</td> </tr> <tr> <td>フロータ</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>組</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水上管用ジョイント</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仕切弁</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲 管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分岐管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>本</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする ※排砂管は、1本当たり6mを標準とする。 受枠間隔は、排砂管6mもの1本につき受枠を2組とし、その間隔は3mを標準とする。</p>	区 分 項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報					備 考	管径	設置高さ	規格	数量		浚渫土量	土構造	×	×	×	m ³		浚渫面積	B	×	×	×	m ²		浚渫深さ	B	×	×	×	m		排砂管	B	○	○	○	m 本	陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。	受 枠	B	○	○	○	m 本	陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。	フロータ	B	○	×	○	組		水上管用ジョイント	B	○	×	○	個		仕切弁	B	○	×	○	個		曲 管	B	○	×	○	本		分岐管	B	○	×	○	本		<p>3章 浚渫工</p> <p>3.1 浚渫工(ポンプ式浚渫船)</p> <p>1. 適用</p> <p>河川及び湖沼におけるポンプ式浚渫船による浚渫工事に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>浚渫土量、排砂管、受枠、フロータ、水上管用ジョイント、仕切弁、曲管、分岐管の数量を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、管径、設置高さ、規格とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属 性 情 報</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>管径</th> <th>設置高さ</th> <th>規格</th> <th>数量</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浚渫土量</td> <td>土構造</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 浚渫面積</td> <td>B</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 浚渫深さ</td> <td>B</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排砂管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m 本</td> <td>陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。</td> </tr> <tr> <td>受 枠</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m 本</td> <td>陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。</td> </tr> <tr> <td>フロータ</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>組</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水上管用ジョイント</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仕切弁</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲 管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分岐管</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>本</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする ※排砂管は、1本当たり6mを標準とする。 受枠間隔は、排砂管6mもの1本につき受枠を2組とし、その間隔は3mを標準とする。</p>	区 分 項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報					備 考	管径	設置高さ	規格	数量		浚渫土量	土構造	×	×	×	m ³		浚渫面積	B	×	×	×	m ²		浚渫深さ	B	×	×	×	m		排砂管	B	○	○	○	m 本	陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。	受 枠	B	○	○	○	m 本	陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。	フロータ	B	○	×	○	組		水上管用ジョイント	B	○	×	○	個		仕切弁	B	○	×	○	個		曲 管	B	○	×	○	本		分岐管	B	○	×	○	本		<p>歩掛廃止に伴い削除</p>
区 分 項 目			BIM/CIM モデル	属 性 情 報					備 考																																																																																																																																																															
	管径	設置高さ		規格	数量																																																																																																																																																																			
浚渫土量	土構造	×	×	×	m ³																																																																																																																																																																			
浚渫面積	B	×	×	×	m ²																																																																																																																																																																			
浚渫深さ	B	×	×	×	m																																																																																																																																																																			
排砂管	B	○	○	○	m 本	陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。																																																																																																																																																																		
受 枠	B	○	○	○	m 本	陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。																																																																																																																																																																		
フロータ	B	○	×	○	組																																																																																																																																																																			
水上管用ジョイント	B	○	×	○	個																																																																																																																																																																			
仕切弁	B	○	×	○	個																																																																																																																																																																			
曲 管	B	○	×	○	本																																																																																																																																																																			
分岐管	B	○	×	○	本																																																																																																																																																																			
区 分 項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報					備 考																																																																																																																																																																	
		管径	設置高さ	規格	数量																																																																																																																																																																			
浚渫土量	土構造	×	×	×	m ³																																																																																																																																																																			
浚渫面積	B	×	×	×	m ²																																																																																																																																																																			
浚渫深さ	B	×	×	×	m																																																																																																																																																																			
排砂管	B	○	○	○	m 本	陸上部と水上部に分けて算出し、使用本数についても算出する。																																																																																																																																																																		
受 枠	B	○	○	○	m 本	陸上部排砂管設置延長を算出し、使用本数についても算出する。																																																																																																																																																																		
フロータ	B	○	×	○	組																																																																																																																																																																			
水上管用ジョイント	B	○	×	○	個																																																																																																																																																																			
仕切弁	B	○	×	○	個																																																																																																																																																																			
曲 管	B	○	×	○	本																																																																																																																																																																			
分岐管	B	○	×	○	本																																																																																																																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																																																																																																																					

改正理由	一部改正	改 正 現 行	
------	------	------------	--

現 行	改 正	備 考
<p>(2) 設置高さ区分 設置高さによる区分は、以下によるものとする。</p> <p>設置高さ</p> <ul style="list-style-type: none"> — 笠木のみ — 地上より0m を超え～1.5m以下 — 地上より1.5mを超え～2.5m以下 — 地上より2.5mを超え～3.5m以下 <p>(注) 設置高さとは、笠木の地上からの高さである。</p> <p>4. 参 考</p> <p style="text-align: center;">受 枠 の 構 造 図</p> <p>注) 単位は「m」とし、()は管径が350mm～560mmの場合の使用材とする。</p> <p style="text-align: center;">受 枠 の 間 隔</p> <p style="text-align: center;">2-3-3</p>	<p>(2) 設置高さ区分 設置高さによる区分は、以下によるものとする。</p> <p>設置高さ</p> <ul style="list-style-type: none"> — 笠木のみ — 地上より0m を超え～1.5m以下 — 地上より1.5mを超え～2.5m以下 — 地上より2.5mを超え～3.5m以下 <p>(注) 設置高さとは、笠木の地上からの高さである。</p> <p>4. 参 考</p> <p style="text-align: center;">受 枠 の 構 造 図</p> <p>注) 単位は「m」とし、()は管径が350mm～560mmの場合の使用材とする。</p> <p style="text-align: center;">受 枠 の 間 隔</p>	<p>歩掛廃止に伴い削除</p>

積算上の注意事項		(控え頁)	2/2
----------	--	-------	-----

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																													
	現 行	改 正																																																																																																																																														
	<p>③集積積み（人力施工）（伐木除根）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属性情報</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集積 （人力施工） （伐木除根）</td> <td>B</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>積み （人力施工） （伐木除根）</td> <td>B</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注）現場外搬出時の積込作業は含まない。</p> <p>④運搬（伐木除根）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>積込 条件</th> <th>除根作業の 有無</th> <th>D I D区 間の有無</th> <th>運搬距離</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬 （伐木除根）</td> <td></td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>⑤伐木・伐竹（複合）（伐木、除根、整地、集積積みまでの一連の作業を含む）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>樹木・竹の 区分樹木密 集中度</th> <th>除根作 業の有 無</th> <th>集積積み 作業の区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伐木・伐竹 （複合）</td> <td></td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>(2) 樹木・竹の区分 樹木集中度による区分</p> <table border="0"> <tr> <td>樹木・竹の区分</td> <td>樹木集中度</td> <td>—</td> <td>伐木（粗）（10本/100m²未満）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐木（中）（10本/100m²以上50本/100m²未満）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐木（密）（50本/100m²以上）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐竹</td> </tr> </table> <p>(3) 除根作業の有無による区分</p> <table border="0"> <tr> <td>除根作業の有無</td> <td>—</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>無し</td> </tr> </table> <p>(4) 積込条件による区分 （除根作業が必要（有り）な場合は、機械施工となる）</p> <table border="0"> <tr> <td>積込条件</td> <td>—</td> <td>人力施工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>機械施工</td> </tr> </table>	項目	BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考	集積 （人力施工） （伐木除根）	B	m ²			積み （人力施工） （伐木除根）	B	m ²			項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	積込 条件	除根作業の 有無	D I D区 間の有無	運搬距離		運搬 （伐木除根）		B	○	○	○	○	m ²				項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考	樹木・竹の 区分樹木密 集中度	除根作 業の有 無	集積積み 作業の区分	伐木・伐竹 （複合）		B	○	○	○	m ²			樹木・竹の区分	樹木集中度	—	伐木（粗）（10本/100m ² 未満）			—	伐木（中）（10本/100m ² 以上50本/100m ² 未満）			—	伐木（密）（50本/100m ² 以上）			—	伐竹	除根作業の有無	—	有り		—	無し	積込条件	—	人力施工		—	機械施工	<p>現行どおり</p> <p>④運搬（伐木除根）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>積込 条件</th> <th>除根作業の 有無</th> <th>D I D区 間の有無</th> <th>運搬距離</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬 （伐木除根）</td> <td></td> <td>BD</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m²₃</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>現行どおり</p> <p>(2) 樹木・竹の区分 樹木集中度による区分</p> <table border="0"> <tr> <td>樹木・竹の区分</td> <td>樹木集中度</td> <td>—</td> <td>伐木（人力施工：粗）（10本/100m²未満）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐木（人力施工：中） （10本/100m²以上50本/100m²未満）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐木（人力施工：密）（50本/100m²以上）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐木（機械施工）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>伐竹</td> </tr> </table> <p>現行どおり</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	積込 条件	除根作業の 有無	D I D区 間の有無	運搬距離		運搬 （伐木除根）		B D	○	○	○	○	m ² ₃				樹木・竹の区分	樹木集中度	—	伐木（人力施工：粗）（10本/100m ² 未満）			—	伐木（人力施工：中） （10本/100m ² 以上50本/100m ² 未満）			—	伐木（人力施工：密）（50本/100m ² 以上）			—	伐木（機械施工）			—	伐竹	<p>記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）</p> <p>記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）</p>
項目	BIM/CIM モデル			属性情報																																																																																																																																												
		単位	数量	備考																																																																																																																																												
集積 （人力施工） （伐木除根）	B	m ²																																																																																																																																														
積み （人力施工） （伐木除根）	B	m ²																																																																																																																																														
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考																																																																																																																																						
			積込 条件	除根作業の 有無	D I D区 間の有無	運搬距離																																																																																																																																										
運搬 （伐木除根）		B	○	○	○	○	m ²																																																																																																																																									
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考																																																																																																																																								
			樹木・竹の 区分樹木密 集中度	除根作 業の有 無	集積積み 作業の区分																																																																																																																																											
伐木・伐竹 （複合）		B	○	○	○	m ²																																																																																																																																										
樹木・竹の区分	樹木集中度	—	伐木（粗）（10本/100m ² 未満）																																																																																																																																													
		—	伐木（中）（10本/100m ² 以上50本/100m ² 未満）																																																																																																																																													
		—	伐木（密）（50本/100m ² 以上）																																																																																																																																													
		—	伐竹																																																																																																																																													
除根作業の有無	—	有り																																																																																																																																														
	—	無し																																																																																																																																														
積込条件	—	人力施工																																																																																																																																														
	—	機械施工																																																																																																																																														
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考																																																																																																																																						
			積込 条件	除根作業の 有無	D I D区 間の有無	運搬距離																																																																																																																																										
運搬 （伐木除根）		B D	○	○	○	○	m ² ₃																																																																																																																																									
樹木・竹の区分	樹木集中度	—	伐木（人力施工：粗）（10本/100m ² 未満）																																																																																																																																													
		—	伐木（人力施工：中） （10本/100m ² 以上50本/100m ² 未満）																																																																																																																																													
		—	伐木（人力施工：密）（50本/100m ² 以上）																																																																																																																																													
		—	伐木（機械施工）																																																																																																																																													
		—	伐竹																																																																																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																				
	<p>4.8 笠コンクリートブロック据付工</p> <p>1. 適用</p> <p>矢板護岸工に使用する1.1t未満のプレキャスト笠コンクリートブロックの据付に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>笠コンクリートブロックの延長、中詰コンクリートの体積を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、中詰コンクリート型枠の有無、中詰コンクリート規格、中詰コンクリート100m当り設計量とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>中詰コンクリート 型枠の有無</th> <th>中詰コンクリート 規格</th> <th>中詰コンクリート 100m当り 設計量</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>笠コンクリートブロック</td> <td>A</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 基礎砕石の敷均し厚は、10cm以下を標準とし、材料の種別・規格を問わない。</p> <p>(2) 規格区分</p> <p>1) 笠コンクリートブロック 規格には、笠コンクリートブロック1個当りの寸法を記載する。 注) 100m当りのブロック個数も算出すること。</p> <p>2) 中詰コンクリート 使用するコンクリートの規格を記載する。 注) 100m当りの設計量 (m³) も算出すること。</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	中詰コンクリート 型枠の有無	中詰コンクリート 規格	中詰コンクリート 100m当り 設計量			笠コンクリートブロック	A		○	○	○	m				<p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>笠コンクリート ブロック規格</th> <th>中詰コンクリート 型枠の有無</th> <th>中詰コンクリート 規格</th> <th>中詰コンクリート 100m当り 設計量</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>笠コンクリートブロック</td> <td>A</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 基礎砕石の敷均し厚は、10cm以下を標準とし、材料の種別・規格を問わない。</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	笠コンクリート ブロック規格	中詰コンクリート 型枠の有無	中詰コンクリート 規格	中詰コンクリート 100m当り 設計量		笠コンクリートブロック	A		○	○	○	m				記載の変更
項目	区分				BIM/CIM モデル	属性情報							単位	数量	備考																																								
		中詰コンクリート 型枠の有無	中詰コンクリート 規格	中詰コンクリート 100m当り 設計量																																																			
笠コンクリートブロック	A		○	○	○	m																																																	
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考																																													
			笠コンクリート ブロック規格	中詰コンクリート 型枠の有無	中詰コンクリート 規格	中詰コンクリート 100m当り 設計量																																																	
笠コンクリートブロック	A		○	○	○	m																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																				

工 種	グラウトホール工
-----	----------

改正理由	新規	改正 現行																																
現行	改正	備考																																
現行なし	<p>4.9 グラウトホール工</p> <p>1. 適用</p> <p>河川における樋門・樋管のグラウトホールの施工に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>沈下板設置・グラウト管設置、グラウト管、均しコンクリート箱抜用型枠設置撤去・間詰コンクリート打設の数量を算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、規格とする。</p> <p>(1) 数量算出項目一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="4">属性情報</th> </tr> <tr> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈下板設置・グラウト管設置</td> <td></td> <td>B</td> <td>×</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウト管 (材料費)</td> <td></td> <td>B</td> <td>○</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート箱抜用型枠設置撤去・間詰コンクリート打設</td> <td></td> <td>B</td> <td>×</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) グラウト管の1組とは、沈下板及びグラウト管とする。</p> <p>4. 数量算出方法</p> <p>数量算出は、「第1編 (共通編) 1章基本事項」による。</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報				規格	単位	数量	備考	沈下板設置・グラウト管設置		B	×	組			グラウト管 (材料費)		B	○	組			均しコンクリート箱抜用型枠設置撤去・間詰コンクリート打設		B	×	組			
項目	区分				BIM/CIM モデル	属性情報																												
		規格	単位	数量		備考																												
沈下板設置・グラウト管設置		B	×	組																														
グラウト管 (材料費)		B	○	組																														
均しコンクリート箱抜用型枠設置撤去・間詰コンクリート打設		B	×	組																														
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																															

工 種	消波工
-----	-----

改正理由	一部改正		改正 現行	
現 行	改 正			備 考
<p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) ブロック1個当りコンクリート設計量 (m³/個)、型枠面積 (m²/個) 及び必要に応じて鉄筋（連結用フックを含む）量 (t/個) を径毎に算出する。</p> <p style="text-align: center;">2-7-4</p>	<p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) ブロック1個当りコンクリート設計量 (m³/個)、コンクリート規格、1個当り型枠面積 (m²/個) 及び必要に応じて鉄筋（連結用フックを含む）量 (t/個) を径毎に算出する。</p>			<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項				<p>(控え頁)</p> <p>1/1</p>

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																				
	<p>現 行</p> <p>1.12 踏掛版工</p> <p>1. 適用 厚さ0.35m以上0.6m以下の現場打ちの踏掛版の設置に適用する。 ただし、主たる鉄筋が太径鉄筋（D38以上D51以下）の場合には適用しない。</p> <p>2. 数量算出項目 コンクリート体積を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分 区分は、コンクリート規格、鉄筋量、ゴム支承の有無、鉄筋材料規格・径とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>コンクリート 規格</th> <th>鉄筋 量</th> <th>ゴム支承 の有無</th> <th>鉄筋材料 規格・径</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>踏掛版</td> <td>A</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 1. アンカーボルトは踏掛版受台にて施工されるため含まない。 2. 鉄筋量は、踏掛版1箇所当りの鉄筋量とする（スパイラル筋は含まない）。 3. 路盤材の敷設は含まない。 4. コンクリートのロスを含む。</p> <p>(2) 鉄筋量区分 ① 0.08t/m³以上 0.10t/m³未満 ② 0.10t/m³以上 0.12t/m³未満 ③ 0.12t/m³以上 0.14t/m³未満 ④ 0.14t/m³以上 0.16t/m³未満 ⑤ 0.16t/m³以上 0.18t/m³未満 ⑥ 0.18t/m³以上 0.20t/m³未満 ⑦ 0.20t/m³以上 0.22t/m³未満 ⑧ 0.22t/m³以上 0.24t/m³未満 ⑨ 0.24t/m³以上 0.26t/m³未満 ⑩ 0.26t/m³以上 0.28t/m³未満 ⑪ 0.28t/m³以上 0.30t/m³未満 ⑫ 0.30t/m³以上 0.32t/m³未満 ⑬ 0.32t/m³以上 0.34t/m³未満</p> <p>4. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 作業土工は、「第1編（共通編）2章土工」によるものとする。</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	コンクリート 規格	鉄筋 量	ゴム支承 の有無	鉄筋材料 規格・径		踏掛版	A	○	○	○	○	m ³				<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現 行</p> <p>1.12 踏掛版設置工</p> <p>1. 適用 厚さ0.35m以上0.60.65m以下の現場打ちの踏掛版の設置に適用する。 ただし、主たる鉄筋が太径鉄筋（D38以上D51以下）の場合には適用しない。</p> <p>現行どおり</p> <p>3. 区分 区分は、コンクリート規格、鉄筋量、ゴム支承の有無、養生工の有無鉄筋材料規格・径とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="5">属性情報</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>コンクリート 規格</th> <th>鉄筋 量</th> <th>ゴム支承の有 無</th> <th>養生工 の有無</th> <th>鉄筋材料 規格・径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>踏掛版設置</td> <td>A</td> <td>○</td> <td>⊖</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>⊖</td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 1. アンカーボルトは踏掛版受台にて施工されるため含まない。 2. 鉄筋加工・組立費が必要な場合は、「第1編（共通編）4.3.1 鉄筋工」による。その 場合、鉄筋量は、踏掛版1箇所当りの鉄筋量とする（にスパイラル筋は含まない）。 3. 養生は一般養生程度のものであり、給熱養生等の特殊養生が必要な場合は別途計上する。 -3-4. 路盤材の敷設は含まない。 -4-5. コンクリートのロスを含む。</p> <p>(2) 鉄筋量区分 ① 0.08t/m³以上 0.10t/m³未満 ② 0.10t/m³以上 0.12t/m³未満 ③ 0.12t/m³以上 0.14t/m³未満 ④ 0.14t/m³以上 0.16t/m³未満 ⑤ 0.16t/m³以上 0.18t/m³未満 ⑥ 0.18t/m³以上 0.20t/m³未満 ⑦ 0.20t/m³以上 0.22t/m³未満 ⑧ 0.22t/m³以上 0.24t/m³未満 ⑨ 0.24t/m³以上 0.26t/m³未満 ⑩ 0.26t/m³以上 0.28t/m³未満 ⑪ 0.28t/m³以上 0.30t/m³未満 ⑫ 0.30t/m³以上 0.32t/m³未満 ⑬ 0.32t/m³以上 0.34t/m³未満</p> <p>現行どおり</p>	項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考	コンクリート 規格	鉄筋 量	ゴム支承の有 無	養生工 の有無	鉄筋材料 規格・径	踏掛版設置	A	○	⊖	○	○	⊖	m ³			<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
項目	区分				BIM/CIM モデル	属性情報							単位	数量	備考																																								
		コンクリート 規格	鉄筋 量	ゴム支承 の有無		鉄筋材料 規格・径																																																	
踏掛版	A	○	○	○	○	m ³																																																	
項目	区分	BIM/CIM モデル	属性情報					単位	数量	備考																																													
			コンクリート 規格	鉄筋 量	ゴム支承の有 無	養生工 の有無	鉄筋材料 規格・径																																																
踏掛版設置	A	○	⊖	○	○	⊖	m ³																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																				

改正理由	一部改正	改正 現行																																																			
現 行		改 正																																																			
<p>3.3 舗装版切断工</p> <p>1. 適用</p> <p>コンクリート舗装版、アスファルト舗装版、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の切断工に適用する。 ただし、コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の場合、舗装版厚のうちアスファルト舗装版が占める割合が50%を超える場合を除く。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>舗装版切断の延長を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、舗装版種別、舗装版切断厚さとする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分 項目</th> <th rowspan="3">BIM/CIM モデル</th> <th rowspan="3">舗装版 種別</th> <th colspan="4">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th colspan="2">舗装版切断厚さ (cm)</th> <th rowspan="2">数量 (m)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>全体厚</th> <th>全体厚の内 コンクリート舗装 版厚 注)2</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">舗装版 切 断</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="6">○</td> <td rowspan="3">t=○cm 以下</td> <td rowspan="3">t c=○cm 以下</td> <td>t = (t c =)</td> <td>L =</td> </tr> <tr> <td>}</td> <td>}</td> </tr> <tr> <td>t = (t c =)</td> <td>L =</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計 L =</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">t=○cm 以下</td> <td rowspan="3">t c=○cm を超え t c=○cm 以下</td> <td>t = (t c =)</td> <td>L =</td> </tr> <tr> <td>}</td> <td>}</td> </tr> <tr> <td>t = (t c =)</td> <td>L =</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計 L =</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>Σ L =</td> <td>m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする 注) 1. 区分ごとに上表を集計する。 2. コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版の場合、必要となる。</p>		区分 項目	BIM/CIM モデル	舗装版 種別	属 性 情 報				舗装版切断厚さ (cm)		数量 (m)	備考	全体厚	全体厚の内 コンクリート舗装 版厚 注)2			舗装版 切 断	B	○	t=○cm 以下	t c=○cm 以下	t = (t c =)	L =	}	}	t = (t c =)	L =	計 L =				B	t=○cm 以下	t c=○cm を超え t c=○cm 以下	t = (t c =)	L =	}	}	t = (t c =)	L =	計 L =				合計			Σ L =	m		<p>現行なし →</p> <p>現行どおり</p> <p>(2) 舗装版種別区分</p> <p>① アスファルト舗装版</p> <p>② コンクリート舗装版</p> <p>③ コンクリート+アスファルト（カバー）舗装版</p>		備考
区分 項目	BIM/CIM モデル				舗装版 種別	属 性 情 報																																															
						舗装版切断厚さ (cm)		数量 (m)	備考																																												
		全体厚	全体厚の内 コンクリート舗装 版厚 注)2																																																		
舗装版 切 断	B	○	t=○cm 以下	t c=○cm 以下	t = (t c =)	L =																																															
					}	}																																															
					t = (t c =)	L =																																															
	計 L =																																																				
	B		t=○cm 以下	t c=○cm を超え t c=○cm 以下	t = (t c =)	L =																																															
					}	}																																															
t = (t c =)		L =																																																			
計 L =																																																					
合計			Σ L =	m																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																		

工種	舗装版切断工
担当	0

改正理由	一部改正	改正	備考
		現行	
現	行	改	正
<p>(2) 舗装版種別区分及び厚さ区分</p> <p>① アスファルト舗装版のみ切断 1) 15cm以下 2) 15cmを超え30cm以下 3) 30cmを超え40cm以下</p> <p>② コンクリート舗装版のみ切断 1) 15cm以下 2) 15cmを超え30cm以下</p> <p>③ コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の切断 全体厚 1) 15cm以下 2) 15cmを超え30cm以下 3) 30cmを超え40cm以下 全体厚の内コンクリート舗装厚 1) 15cm以下 2) 15cmを超え30cm以下</p>	<p>→</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>(2-3) 舗装版種別区分及び厚さ区分</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項	3-3-7		<p>(控え頁)</p> <p>2/2</p>

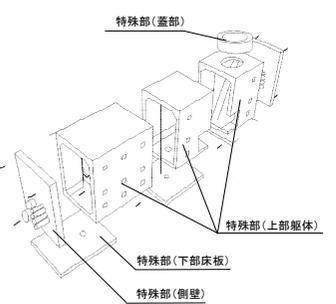
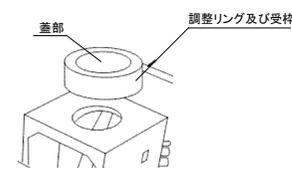
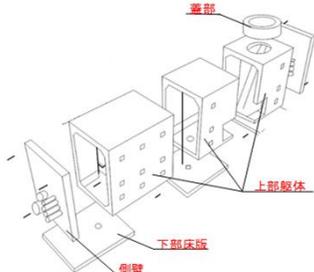
改正理由	一部改正	改正 現行	備考															
<p>3.14 トンネル清掃工</p> <p>1. 適用</p> <p>トンネル清掃車によるトンネル清掃作業に適用する。</p> <p>2. 数量算出項目</p> <p>トンネル清掃の延長を算出する。</p> <p>(1) 数量算出項目一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="4">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th>清掃回数</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル清掃</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>3. 数量算出方法</p> <p>数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) トンネル清掃は施工延長及び移動距離（km）を算出する。 施工延長は、清掃を実施するトンネルの総延長（L）とする。</p> <p>(2) 清掃回数（N） 清掃回数は、次式のとおりとする。</p> $N = N^L + N^R$ <p>N^L : 左側清掃壁面(m) ÷ (ブラシ幅 - 0.1) (少数1位切り上げ) N^R : 右側清掃壁面(m) ÷ (ブラシ幅 - 0.1) (少数1位切り上げ)</p> <p>(3) 清掃作業延長（L₁） 清掃作業延長は、次式のとおりとする。</p> $L_1 = L \times N$ <p>L : トンネル総延長 N : 清掃回数</p>	項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報				清掃回数	単 位	数 量	備 考	トンネル清掃	B	○	km			<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p> $N = N^L + N^R$ N^L : 左側壁面清掃幅(m) ÷ (ブラシ幅 - 0.1) (少数1位切り上げ) N^R : 右側壁面清掃幅(m) ÷ (ブラシ幅 - 0.1) (少数1位切り上げ) </p>	<p>記載の変更</p>
項 目			BIM/CIM モデル	属 性 情 報														
	清掃回数	単 位		数 量	備 考													
トンネル清掃	B	○	km															
積算上の注意事項	3-3-24		(控え頁) 1/1															

改正理由	一部改正	改正 現行																																													
現 行	改 正	備 考																																													
<p>3.15 トンネル照明器具清掃工</p> <p>1. 適用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">トンネル照明器具の清掃作業に適用する。</div> <p>2. 数量算出項目</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">トンネル照明器具の延長、灯数を算出する。</div> <p>(1) 数量算出項目一覧表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分 BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属性情報</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル照明器具清掃</td> <td>B</td> <td>m</td> <td></td> <td>(機械)</td> </tr> <tr> <td>トンネル照明器具清掃</td> <td>B</td> <td>灯</td> <td></td> <td>(人力)</td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>3. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 機械による清掃は表面清掃のみ。</p> <p>(2) 人力による清掃の場合は、区分は以下とする。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>照明器具</td> <td>└─ 表面清掃のみ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>└─ 表面及び内面清掃</td> </tr> </table>	項目	区分 BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考	トンネル照明器具清掃	B	m		(機械)	トンネル照明器具清掃	B	灯		(人力)	照明器具	└─ 表面清掃のみ		└─ 表面及び内面清掃	<p>現行どおり</p> <p>2. 数量算出項目</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">トンネル照明器具の延長、灯数を算出する。</div> <p>(1) 数量算出項目一覧表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">区分 BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属性情報</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル照明器具清掃</td> <td>B</td> <td>m</td> <td></td> <td>(機械)</td> </tr> <tr> <td>トンネル照明器具清掃</td> <td>B</td> <td>灯</td> <td></td> <td>(人力)</td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>3. 数量算出方法 数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。</p> <p>(1) 機械による清掃は表面清掃のみ。</p> <p>(1) 人力による清掃の場合は、区分は以下とする。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>照明器具</td> <td>└─ 表面清掃のみ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>└─ 表面及び内面清掃</td> </tr> </table>	項目	区分 BIM/CIM モデル	属性情報			単位	数量	備考	トンネル照明器具清掃	B	m		(機械)	トンネル照明器具清掃	B	灯		(人力)	照明器具	└─ 表面清掃のみ		└─ 表面及び内面清掃	記載の変更	
項目			区分 BIM/CIM モデル	属性情報																																											
	単位	数量		備考																																											
トンネル照明器具清掃	B	m		(機械)																																											
トンネル照明器具清掃	B	灯		(人力)																																											
照明器具	└─ 表面清掃のみ																																														
	└─ 表面及び内面清掃																																														
項目	区分 BIM/CIM モデル	属性情報																																													
		単位	数量	備考																																											
トンネル照明器具清掃	B	m		(機械)																																											
トンネル照明器具清掃	B	灯		(人力)																																											
照明器具	└─ 表面清掃のみ																																														
	└─ 表面及び内面清掃																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																												

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																															
	<p>現 行</p> <p>(4) 注入材（材料費）の数量は、鋼板巻立て面積（m²）当りの質量（kg）とする。</p> <p>1) 無収縮モルタルの場合 下記の式より必要数量を算出する。 「（鋼板取付面積1（m²）×注入厚0.03（m）－裏当て鋼板体積） ×単位質量1,850（kg/m³）×（1+割増率）」 割増率は下表に示す値とする。</p> <table border="1" data-bbox="369 478 622 667"> <thead> <tr> <th>支柱区分</th> <th>割増率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>A支柱</td><td>0.58</td></tr> <tr><td>B支柱</td><td>0.55</td></tr> <tr><td>C支柱</td><td>0.54</td></tr> <tr><td>D支柱</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>E支柱</td><td>0.61</td></tr> <tr><td>F支柱</td><td>0.58</td></tr> <tr><td>G支柱</td><td>0.55</td></tr> <tr><td>H支柱</td><td>0.54</td></tr> </tbody> </table> <p>2) エポキシ樹脂の場合 下記の式より必要数量を算出する。 「（鋼板取付面積1（m²）×注入厚0.005（m）－裏当て鋼板体積） ×単位質量1,200（kg/m³）×（1+割増率）」 割増率は下表に示す値とする。</p> <table border="1" data-bbox="369 774 622 962"> <thead> <tr> <th>支柱区分</th> <th>割増率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>A支柱</td><td>0.42</td></tr> <tr><td>B支柱</td><td>0.41</td></tr> <tr><td>C支柱</td><td>0.38</td></tr> <tr><td>D支柱</td><td>0.36</td></tr> <tr><td>E支柱</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>F支柱</td><td>0.42</td></tr> <tr><td>G支柱</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>H支柱</td><td>0.38</td></tr> </tbody> </table> <p>(5) アンカー材（材料費）は、規格（径、長さ等）ごとの本数を算出する。</p> <p>(6) アンカー注入材（材料費）の使用量は、下表を標準とする。 （削孔深1m・100箇所当り）</p> <table border="1" data-bbox="369 1029 781 1228"> <thead> <tr> <th>アンカー筋径</th> <th>削孔径（mm）</th> <th>注入材使用量（kg）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>D16</td><td>26</td><td>46</td></tr> <tr><td>D19</td><td>29</td><td>52</td></tr> <tr><td>D22</td><td>32</td><td>59</td></tr> <tr><td>D25</td><td>35</td><td>65</td></tr> <tr><td>D29</td><td>39</td><td>74</td></tr> <tr><td>D32</td><td>42</td><td>80</td></tr> <tr><td>D35</td><td>45</td><td>87</td></tr> <tr><td>D38</td><td>48</td><td>93</td></tr> </tbody> </table> <p>ただし、これにより難い場合は、次式によるものとする。 使用量(kg)=[(D²-d²)×π×1/4×L×100箇所]×M×(1+K)/100箇所 D：削孔径（m） d：アンカー材径（m） L：削孔深（m）</p> <p style="text-align: center;">3-3-45</p>	支柱区分	割増率	A支柱	0.58	B支柱	0.55	C支柱	0.54	D支柱	0.52	E支柱	0.61	F支柱	0.58	G支柱	0.55	H支柱	0.54	支柱区分	割増率	A支柱	0.42	B支柱	0.41	C支柱	0.38	D支柱	0.36	E支柱	0.44	F支柱	0.42	G支柱	0.39	H支柱	0.38	アンカー筋径	削孔径（mm）	注入材使用量（kg）	D16	26	46	D19	29	52	D22	32	59	D25	35	65	D29	39	74	D32	42	80	D35	45	87	D38	48	93	<p>改 正</p> <p>現行</p> <p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p>次頁へ移動</p>	<p>備 考</p> <p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
支柱区分	割増率																																																																	
A支柱	0.58																																																																	
B支柱	0.55																																																																	
C支柱	0.54																																																																	
D支柱	0.52																																																																	
E支柱	0.61																																																																	
F支柱	0.58																																																																	
G支柱	0.55																																																																	
H支柱	0.54																																																																	
支柱区分	割増率																																																																	
A支柱	0.42																																																																	
B支柱	0.41																																																																	
C支柱	0.38																																																																	
D支柱	0.36																																																																	
E支柱	0.44																																																																	
F支柱	0.42																																																																	
G支柱	0.39																																																																	
H支柱	0.38																																																																	
アンカー筋径	削孔径（mm）	注入材使用量（kg）																																																																
D16	26	46																																																																
D19	29	52																																																																
D22	32	59																																																																
D25	35	65																																																																
D29	39	74																																																																
D32	42	80																																																																
D35	45	87																																																																
D38	48	93																																																																
積算上の注意事項			(控え頁) 2/3																																																															

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																											
	現 行	改 正																																																												
	<p>関連数量算出項目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="3">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足場工</td> <td>B</td> <td>掛m²</td> <td></td> <td>「第3編（道路編）3.21.2（2）橋梁補強工（コンクリート巻立て（2）」参照</td> </tr> <tr> <td>現場溶接</td> <td>B</td> <td>m</td> <td></td> <td>「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照</td> </tr> <tr> <td>フーチングアンカー 削孔・定着</td> <td>B</td> <td>箇所</td> <td></td> <td>「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照</td> </tr> <tr> <td>アンカー材 （材料費）</td> <td>B</td> <td>本</td> <td></td> <td>「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照</td> </tr> <tr> <td>アンカー注入材 （材料費）</td> <td>B</td> <td>本</td> <td></td> <td>「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照</td> </tr> <tr> <td>現場塗装工</td> <td>B</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>B</td> <td>t</td> <td></td> <td>「第1編（共通編）4.3.1鉄筋工」参照</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>B</td> <td>m²</td> <td></td> <td>「第1編（共通編）4.2型枠工」参照</td> </tr> <tr> <td>コンクリート （根巻きコックート工）</td> <td>A</td> <td>m³</td> <td></td> <td>「第1編（共通編）4.1コンクリート工」参照</td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>4. 数量算出方法 数量算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか、下記の方法によるものとする。 (1) シール材（材料費）の数量は、鋼板巻立て面積（m²）当りの質量（kg）とする。 縁部、パイプ周りについて、下記の式より必要数量を算出する。 「シール断面積×シール延長×単位質量1,700（kg/m³）×（1+割増率）」 割増率は下表に示す値とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th colspan="2">割増率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">注入材が無収縮モルタルの場合</td> <td style="text-align: center;">注入材がエポキシ樹脂の場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.43</td> <td style="text-align: center;">0.36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 注入材（材料費）の数量は、鋼板巻立て面積（m²）当りの質量（kg）とする。 1) 無収縮モルタルの場合 下記の式より必要数量を算出する。 「（鋼板取付面積1（m²）×注入厚0.03（m）－裏当て鋼板体積） ×単位質量1,850（kg/m³）×（1+割増率）」 割増率は+0.44とする。 2) エポキシ樹脂の場合 下記の式より必要数量を算出する。 「（鋼板取付面積1（m²）×注入厚0.005（m）－裏当て鋼板体積） ×単位質量1,200（kg/m³）×（1+割増率）」 割増率は+0.31とする。</p> <p style="text-align: center;">3-3-48</p>	項目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報			単位	数量	備考	足場工	B	掛m ²		「第3編（道路編）3.21.2（2）橋梁補強工（コンクリート巻立て（2）」参照	現場溶接	B	m		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照	フーチングアンカー 削孔・定着	B	箇所		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照	アンカー材 （材料費）	B	本		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照	アンカー注入材 （材料費）	B	本		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照	現場塗装工	B	m ²			鉄筋工	B	t		「第1編（共通編）4.3.1鉄筋工」参照	型枠	B	m ²		「第1編（共通編）4.2型枠工」参照	コンクリート （根巻きコックート工）	A	m ³		「第1編（共通編）4.1コンクリート工」参照	割増率		注入材が無収縮モルタルの場合	注入材がエポキシ樹脂の場合	0.43	0.36	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p> <p>記載の変更</p>
項目	BIM/CIM モデル			属 性 情 報																																																										
		単位	数量	備考																																																										
足場工	B	掛m ²		「第3編（道路編）3.21.2（2）橋梁補強工（コンクリート巻立て（2）」参照																																																										
現場溶接	B	m		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照																																																										
フーチングアンカー 削孔・定着	B	箇所		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照																																																										
アンカー材 （材料費）	B	本		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照																																																										
アンカー注入材 （材料費）	B	本		「第3編（道路編）3.21.1（1）橋梁補強工（鋼板巻立て（1）」参照																																																										
現場塗装工	B	m ²																																																												
鉄筋工	B	t		「第1編（共通編）4.3.1鉄筋工」参照																																																										
型枠	B	m ²		「第1編（共通編）4.2型枠工」参照																																																										
コンクリート （根巻きコックート工）	A	m ³		「第1編（共通編）4.1コンクリート工」参照																																																										
割増率																																																														
注入材が無収縮モルタルの場合	注入材がエポキシ樹脂の場合																																																													
0.43	0.36																																																													
積算上の注意事項			（控え頁） 3/3																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																						
	<p>現 行</p> <p>10.3.5 管路工</p> <p>1. 適用</p> <p>電線共同溝（C・C・BOX）の設置工事の管路工に適用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管路材設置：露出部に単管（呼び径150mm以下）を設置する場合 埋設部に単管・FA管（呼び径150mm以下）、ボディ管（呼び径200mm（さや管12条以下）、250mm（さや管21条以下））、多条管（可とう性のある波付き管路材で呼び径150mm以下）を設置する場合 ・プレキャストボックス設置：質量が11,000kg以下のプレキャストボックスブロックの設置作業の場合 ・蓋設置：質量が2,000kg以下の蓋の設置作業の場合 <p>2. 数量算出項目</p> <p>管路材設置、受金具（材料費）、支持金具（材料費）、管路受台（スペーサ）（材料費）、プレキャストボックス設置、蓋設置、蓋（材料費）を区分ごとに算出する。</p> <p>3. 区分</p> <p>区分は、規格・仕様、作業区分、ボックスブロック1個当り質量、蓋1組当り質量とする。</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分 項 目</th> <th rowspan="2">BIM/CIM モデル</th> <th colspan="7">属 性 情 報</th> </tr> <tr> <th>規格 仕様</th> <th>作業 区分</th> <th>ボックス ブロック1 個当り質 量</th> <th>蓋1組当 り質量</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管路材設置</td> <td>B</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受 金 具 (材 料 費)</td> <td>B</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支持金具 (材 料 費)</td> <td>B</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管路受台(ス ペーサ) (材 料 費)</td> <td>B</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレキャスト ボックス設置</td> <td>B</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>注2 (2)その他 1)</td> </tr> <tr> <td>蓋設置</td> <td>B</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>個</td> <td></td> <td>注3 (2)その他 2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、コンクリート構造を参考とする</p> <p>注) 1. 埋設部・露出部毎に算出する。なお、露出部とは、橋梁添架及びトンネル内等設置により露出管路となる部分をいう。</p> <p>2. 特殊部（プレキャストボックス）は、側壁、本体（上部躯体、下部床版）からなる個々のブロックより構成される。計上するボックスブロック個数は、蓋、受枠を除く側壁、本体（上部躯体、下部床版）によるブロック数を計上する。なお、上部躯体質量は、蓋部、調整リング及び受枠質量を含めないものとする。</p> <p>3. 蓋1組当り質量は、蓋部、調整リング及び受枠も含めた1組当り質量を計上する。</p>	区 分 項 目	BIM/CIM モデル	属 性 情 報							規格 仕様	作業 区分	ボックス ブロック1 個当り質 量	蓋1組当 り質量	単 位	数 量	備 考	管路材設置	B	○	○			m			受 金 具 (材 料 費)	B	○				個			支持金具 (材 料 費)	B	○				個			管路受台(ス ペーサ) (材 料 費)	B	○				個			プレキャスト ボックス設置	B	○		○		個		注2 (2)その他 1)	蓋設置	B	○			○	個		注3 (2)その他 2)	<p>改 正 現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>記載の変更</p>	<p>備 考</p> <p>(控え頁)</p> <p>1/2</p>
区 分 項 目	BIM/CIM モデル			属 性 情 報																																																																					
		規格 仕様	作業 区分	ボックス ブロック1 個当り質 量	蓋1組当 り質量	単 位	数 量	備 考																																																																	
管路材設置	B	○	○			m																																																																			
受 金 具 (材 料 費)	B	○				個																																																																			
支持金具 (材 料 費)	B	○				個																																																																			
管路受台(ス ペーサ) (材 料 費)	B	○				個																																																																			
プレキャスト ボックス設置	B	○		○		個		注2 (2)その他 1)																																																																	
蓋設置	B	○			○	個		注3 (2)その他 2)																																																																	
積算上の注意事項																																																																									

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
現 行	改 正		備 考
<p>(2) その他</p> <p>1) プレキャストボックス 下図のとおり、プレキャストボックス1箇所ごとにプレキャストボックスブロック質量区分別個数を算出する。ただし、個々のプレキャストボックスブロック質量を併記すること。</p>  <p>プレキャストボックスブロック1個当り質量区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 1,000kg 以下 ② 1,000kg 超～ 4,000kg 以下 ③ 4,000kg 超～ 11,000kg 以下 <p>2) 蓋 下図のとおり、蓋1組当りの質量を算出し、質量区分ごとに組数を算出する。</p>  <p>蓋1組当り質量区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 200kg 以下 ② 200kg 超～ 800kg 以下 ③ 800kg 超～ 2,000kg 以下 <p style="text-align: center;">3-10-17</p>	<p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>  <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>		<p>記載の変更</p>
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>2/2</p>